

月刊「ワークホームだより」1月号

発行:平成26年12月25日 発行者:ワークホーム高砂 〒676-0081 兵庫県高砂市伊保町中筋 1331
TEL(079)449-0701 FAX(079)449-4111



新しい年に誓う

ワークホーム高砂 施設長 齋藤 克己

2015年がやってきました。旧年中は、保護者・関係者の方々には大変お世話になり、ありがとうございました。昨年は、利用者支援の前提である職員のチームづくりと作業環境の改善、工賃の向上に重点を置きました。本年も、同様のテーマを掲げて取り組むこととしておりますが、加えて職員一人ひとりの支援技術(専門性)の向上にも力点を置きたいと考えています。

「クリーニング作業」の課題は、利用者一人ひとりの作業の質を高めるための「支援」が十分ではないということです。これまでは、会社が求める作業をこなすために、職員が作業をこなすことに必死で、工賃確保のためには仕方がないとも思っていました。しかし、今年は、利用者の人生を応援できる『支援員』になることを職員全員で決意しています。会社が求める作業にもしっかりと応えながら、利用者支援の技術を高め、働きやすい環境づくりにも取り組もうと誓っています。

「納豆作業」については、昨年、豆が硬いなどの商品クレームが出て、多くのお客様にご迷惑をおかけし、本当に申し訳なく思っています。プロ意識の弱さを露呈したと強く反省しています。しかし、今年は、経験とデータを駆使しながら安定した製品作りに取り組み、納豆作業の支援ノウハウを確立しようと決意しています。

まだまだ、十分ではありませんが、何をどのように支援すれば利用者のできる範囲を少しでも広げることができるのかを検討し始めています。「利用者と一緒に考え一緒に働くことが楽しくてしかたがない。」そんな職員が増えて来ています。どうか本年も、ワークホーム高砂と職員に厳しくも暖かい励ましをよろしくお願いします。

1年間お疲れさまでした!

保護者忘年会が開催されました!

12月14日(日)に「保護者忘年会」がワークホーム高砂の多目的室で開催され、年末のご多忙中にも関わらず38名の方にご参加いただきました。くじ引きで座席が決まり、「私は藤野敬太の父です」の会長挨拶から始まりました。今回は「くじ引き」が大活躍、席順も自己紹介も神社の棒引きのようなくじで決まり、みんな大盛り上がり!当たりくじもあり商品ももらった方や、美味しいステーキ弁当に舌鼓を打ちました。また、ワークホームが作成した1年を振り返るスライドショーや「兵庫うたごえ祭典」のDVDも鑑賞しました。最後には園長のギター伴奏で参加者全員が「今日の日はさようなら」を合唱しました。職員もご招待いただきありがとうございました。とっても楽しいひとときでした(*^_^*)



1月行事予定表

日	曜	休日班	行事・予定	日	曜	休日班	行事・予定
1	木		正月休み	16	金	3	
2	金			17	土	4・7	
3	土			18	日	休	
4	日			19	月	5	
5	月	全員出勤	仕事初め	20	火	6	
6	火		21	水	1	掃除	
7	水		作業日	22	木	2	
8	木		23	金	3		
9	金		24	土	4・7		
10	土		25	日	休		
11	日	休		26	月	5	
12	月	5		27	火	6	
13	火	6		28	水	1	15時過ぎ帰宅
14	水	1	サークル	29	木	2	曾根小学校4年生見学
15	木	2		30	金	3	
				31	土	4・7	

《休日班》

1班⇒池上茂男・濱口真・伊集院裕子・岸本真一・大西健太・永田圭介

2班⇒立岩康宏・稲城俊輝・森川真紀・玉田弘美・金谷明朝

3班⇒森崎惇也・梅原司・小林美紀・増田渚・東西一磨・西谷優輝・棒谷高士

4班⇒瀬戸内直人・小南政英・岡本年世・藤野敬太・本田慎吾・松永和浩・岩西光芳

5班⇒光宗絢慈・丸山茂樹・木澤徹・増田康孝・古川裕子・浅野美佳

6班⇒灘祐希・中村賢吾・正田大悟・梶並誠・戸崎麻由香・吉田享平

7班⇒今津香苗・田中健三郎・中山繁雄・福田吉成・高原良祐・玉木直人・今津勇三

木曜日固定休⇒木本夏代

お知らせ

年始の作業開始日は1月5日となっておりますので、お間違えのないようお願い致します。なお、1月5日から10日までは作業の関係で指定休を設定していませんので、ご了承願います。

今月の担当は森澤でした。

小旅行 ~in 大阪~

2014年 12月7日(日)



1班メンバー 永田、梅原、光宗、灘、森崎、正田
(担当:楠)

1班は、新世界と通天閣に行ってきました。大阪のシンボル通天閣に登り、名物串カツの「二度つけ禁止」を楽しんできました。



2班メンバー 浅野、中村、稲城、増田な西谷 (担当:桂)

2班は、日本一高いビルで有名なあべのハルカスに行ってきました。展望台に上った時の景色はとてもキレイで利用者も職員も興奮しました。



4班メンバー 大西、松永、小南、増田や、藤野
(担当:藤本)

4班は、道頓堀となんばウォークへ行きました。道頓堀では「グリコの看板を撮りたい!」という全員の希望が叶い記念写真を撮ることができ、よかったです。



5班メンバー 梶並、木澤、瀬戸内、立岩、濱口棒谷 (担当:松藤)

5班は、法善寺前で昼食を食べた後、道頓堀をぐるりと回りました。アイス、たこ焼き、串カツと食べた後、もう一度法善寺の社務所に戻り、元WH職員の中西さんに久しぶりに会いに行きました。



6班メンバー 木本、池上、伊集院、玉田、中山 (担当:久富)

6班は、じゃんじゃん横丁でお土産を選び、串カツやたこ焼きなど大阪のグルメを堪能しました。とても楽しめた1日でした。



3班メンバー 岩西、岡本、小林、戸崎、森川
(担当:森澤)

3班は、通天閣へ上り、高い所から大阪を一望してきました。みなさん色々なものが見える景色にくぎ付けになっていました。



7班メンバー 金谷、高原、田中、玉木、福田、古川
本田、今津ゆ (担当:西野、宮本)

7班は、法善寺から大阪駅まで頑張って歩きました。JRや地下鉄に乗り、そして大阪を歩いたり普段とは違った貴重な経験ができました。



研修報告



平成26年度 第2回兵庫県知的障害者施設協会播淡地区職員研修会

「知的障害・自閉症の理解と支援～行動特性を踏まえた心理学的アプローチ～」の内容で、流通科学大学教授藤本次郎先生のご講義を聞かせてもらいました。一言では伝えられませんが、「もっとご本人の思いや不便さを理解して、生きやすさを考えてあげよう」という内容で考えさせられる内容でした。

(西野主任支援員)

障害者差別を考えるセミナー

12月5日、神戸市で行われた「障害者差別を考えるセミナー」に参加させていただきました。この研修は講演を聞く中で障害者の「理解」「信頼関係の構築」等、ワークホームにも通じる内容がたくさんありました。当日は、講演の内容をモニターに映したり、手話通訳を行う等、障害者への配慮も感じられた研修でした。(宮本支援員)

あかりの家療育研修に初参加!!

11月30日、ワークホームの職員が初めてあかりの家療育研修に参加しました。内容としては、利用者支援の方法や今職員がぶつかっている課題、そして今後の方向性等を話し合い、スーパーバイザーである片倉厚子先生にご意見を頂きながら利用者支援の次のステップを考えていくというものです。「ワークホームで働く」ということはどういうことなのかを今一度、考えなければならぬと感じました。他にもタオルを使った実地研修等、今回は本当に貴重な経験をさせていただきました。

(宮本支援員)

生産活動・就労支援部会施設長及び職員研修会

12月12日、神戸にある、「あすてっぷ神戸」での研修会に参加させていただきました。「さをり織」や刺しこ、陶器などの作業を行っている事業所のお話を聞かせていただきました。福祉以外の方たちに買ってもらうか、どのようにして売っていくのかという内容の研修でした。納豆作りにも活かしていきたいと思いました。

(森澤支援員)

就労支援基礎研修を終えて

11月6日、13日、19日の3日間、兵庫障害者職業センター主催の就労支援基礎研修に参加させていただきました。3日間という長い研修の中で、現在の障害者就労の実状や雇用者サイドのお話など、就労に関する多岐に及ぶ研修でした。その中で、ハローワークの方のお話があり、障害者を職に合わせるのではなく、いかに障害者に合う職を探すのが大切である、というお話がありました。今私に欠けているは職を作るという工夫なのだ改めて実感しました。ハローワークや雇用企業、就労した障害者自身の実体験など、色々な方のお話がありましたが、すべてのお話に共通していたのは、「就労とは自立への第一歩で、決してゴールではなく、スタートである。」という事でした。とても貴重な研修で、これから何をすべきか深く考えさせられました。

(楠支援員)

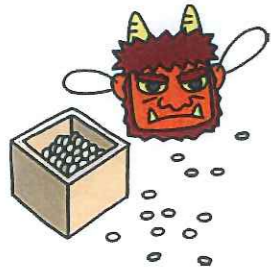
障害者支援施設部会施設長及び職員研修会

12月4日に神戸市玉津にある総合リハビリテーションセンターにおいて「高齢者、最重度者等の専門的、実践的な介護、支援の方法を学ぶ」をテーマに研修を受けました。講演は、理学療法士及び作業療法士によるもので、日頃関わりの少ない医療専門職からの話は大変貴重な機会でした。

(藤本支援員)

月刊「ワークホームだより」2月号

発行:平成27年1月26日 発行者:ワークホーム高砂 〒676-0081 兵庫県高砂市伊保町中筋 1331
TEL(079)449-0701 FAX(079)449-4111



ゴトウ・アズ・プランニング社との協議

ワークホーム高砂施設長 齋藤克己

昨年の10月29日、今後のゴトウ・アズ・プランニング社（以下「GOTO」と表記）との作業連携の方向を協議するため、GOTOの現場責任者である岡本さんに問題提起を施設長としてさせていただきました。その内容は、「2017年度末を目途に、GOTOとの業務連携を解消し、WHはクリーニング事業から撤退したい」というものでした。私は、その理由として次の4点をあげさせていただきました。

- ① クリーニング作業は、障害者の健康リスク（気温、湿度、埃、騒音、医療機関からの感染症リスク）が高く抜本的な作業環境の改善が困難で利用者の高齢化を考慮した作業種目に切り替える必要がある。
- ② 現在の状況は、施設長の権限で事業所運営ができない状況があり、権限と責任が施設長に任される普通の事業形態をとることにより、利用者の安全と安心を担保し、工賃支給や作業時間についても施設長権限で決められる福祉事業所にしたい。
- ③ GOTOの委託料では、県のB型事業所工賃の平均を下回る水準になりつつあり、作業時間の長さは他のB型事業所よりも長く、このままでは障害者虐待に繋がりがかねない。
- ④ 連携解消については、GOTOの経営方針を踏まえて計画的に進める必要があり、機械の減価償却を終え大型機械の更新時期を迎えている今のタイミングしか抜本的な議論はできない。

11月19日、以上の内容を踏まえてGOTOの安杖社長がWHにお見えになり会議を持ちました。その時の社長のお話は、1つは、「GOTOとしては事業連携を継続したい」2つ目には、「設立時の理念に立ち戻り改めて現状を共有し課題を整理したい」というもので、当面、現状共有のために月に一度の会議を開催することを決めました。

12月24日、安杖社長との2回目の会議を開催し、社長からは、「信頼の回復に努めたい」との話がありました。私からは、現状の共有化を図り、互いの立場を尊重しながら課題認識の統一化を図りたい旨の話をしました。

GOTOとの連携事業を開始して12年、改めて企業との連携の難しさを実感する日々ですが、障害者の「労働」の重要性を考えながら、多様な視点をもってGOTOとの協議を進めていきたいと思っています。1月28日には3回目の会議が予定されていますので、開催内容については、機会をみて報告させていただく予定です。保護者の方々のご理解とご協力をこれからもよろしくお願いします。

《保護者会企画委員会が開催されました》

先日1月18日（日）に保護者会の企画委員会が開催されました。今回のテーマは、2月15日（日）の保護者会についてでした。年末にアンケートをいただいた「保険加入」についてのお話や、ワークホームの現状・課題、また、ワークホームの最近の様子等が盛り込まれることになりました。お忙しいとは存じますが、お誘いあわせのうえご出席賜りますようお願いいたします。

【西野】

兵庫県福祉サービス第三者評価の結果が出る！

昨年の7月15日から12月31日を評価実施期間とする第三者評価の結果報告が届きました。



概ね、良好な評価でしたが、今後改善すべき点もたくさんありました。受審結果については、「NPO法人播磨地域福祉サービス第三者評価機構」のホームページに公表されていますので、是非ご覧ください。

2月行事予定表

日	曜	休日班	行事・予定	日	曜	休日班	行事・予定
1	日	休		15	日	休	保護者会・企画委員会
2	月	5		16	月	5	大西健太さん誕生日
3	火	6		17	火	6	
4	水	1	サークル	18	水	1	サークル
5	木	2	梶並誠さん誕生日	19	木	2	
6	金	3		20	金	3	
7	土	4・7		21	土	4・7	
8	日	休		22	日	休	
9	月	5		23	月	5	
10	火	6	工賃支給日	24	火	6	
11	水	1	掃除	25	水	1	15時過ぎ帰宅
12	木	2	料理クラブ	26	木	2	小南政英さん・高原良祐さん誕生日
13	金	3		27	金	3	
14	土	4・7		28	土	4・7	



《休日班》

1班⇒池上茂男・濱口真・伊集院裕子・岸本真一・大西健太・永田圭介

2班⇒立岩康宏・稲城俊輝・森川真紀・玉田弘美・金谷明朝

3班⇒森崎惇也・梅原司・小林美紀・増田浩・東西一磨・西谷優輝・棒谷高士

4班⇒瀬戸内直人・小南政英・岡本年世・藤野敬太・本田慎吾・松永和浩・岩西光芳

5班⇒光宗絢慈・丸山茂樹・木澤徹・増田康孝・古川裕子・浅野美佳

6班⇒灘祐希・中村賢吾・正田大悟・梶並誠・戸崎麻由香・吉田亨平

7班⇒今津香苗・田中健三郎・中山繁雄・福田吉成・高原良祐・玉木直人・今津勇三

木曜日固定休⇒木本夏代



インフルエンザ予防を！！

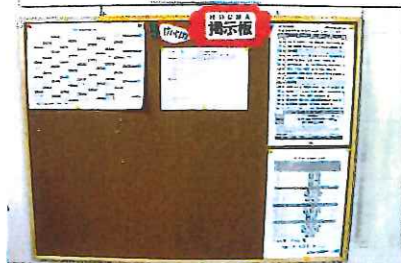
今年に入り、インフルエンザが流行しています。手洗い・うがい・マスク・部屋の換気・加湿等、予防対策をご家庭でもよろしくお願ひします。体調が少しでも悪い時には、無理をせず早めに病院へ行くか自宅でお休みいただくようお願ひします。

1月28日(水)、スーパーYAMADA 阿弥陀店にて、納豆の生産者直売があります。10時からですので、お時間のある方は是非お越しください。よろしくお願ひ致します。【森澤】

利用者が快適に過ごせるために

～仕分け班～

昨年末から、仕分け班の休憩場所をワークホームの隣にある作業場（松本商会）の一角に変更しました。他の班とは場所が変わって、ゆったりとした雰囲気でのんびり休んでいます。また寒さ対策として、電気ヒーターを新たに設置しました。これからも快適に作業や休憩ができるよう、さらなる工夫をしていきたいと思います。【藤本】



掲示板を設置しました!!

1月中旬、食堂に「連絡用掲示板」を設置しました。今までは職員の勤務表や行事予定、給食のメニューなどがばらばらの場所に張られていましたが、これからは利用者の方々に分かりやすいよう、一つの場所に張り出していきます。

また、連絡用掲示板だけではなく、行事の写真等を張り出す「思い出用掲示板」も設置しました。サークル活動や、料理クラブなどの写真をどんどん貼り、楽しめる掲示板にしたいと思います。これと併せて、その日の作業班の担当職員を知らせるためのホワイトボードも設置しました。これにより、担当職員が一目でわかるようになり、一日の作業の見通しがつきやすくなったのではないかと思います。

【松藤】



お芋よりも暖かな・・・

1月14日（水）、サークル活動の時間を利用して、みんなで焼き芋パーティーをしました。お芋はなんと、「鳴門金時」!! ホットプレート3台を用意して、各サークルの今年の抱負等を発表し、楽しく美味しく頂きました。みなさん、終わる頃にはお芋よりも暖かい笑顔があふれていました。【桂】



1月料理クラブ

1月14日、今年初めてとなる料理クラブに藤野さん・棒谷さん・増田渚さん・宮本の4人で行ってきました。メニューは恵方巻き・ぶり大根・サラダ・あんこ餅・ぜんざいでした。緊張しながらもフライパンを使い、頑張って玉子焼きをつくった藤野さん。



丁寧に包丁を使い、野菜・果物を上手に切ってくれた棒谷さん。

笑顔で餅にあんこを詰めて、きちんと丸めることができた増田渚さん。私は、初の料理クラブ参加でしたが、普段の作業とは違った利用者さんの様子を見ることができ、良い経験となりました。料理もすごく美味しかったです。【宮本】



みんなの成長を感じた年始の作業

今回の年末年始の休みは12月28日～1月4日までの8日間ありました。みなさん、今までにない長いお休みで、色んな過ごし方をされたことと思います。遠くに出かけた人、たくさんテレビを観た人、ずっと寝ていた人等、利用者の方から様々な報告がありました。

そんな中、新年の作業がスタートしました。毎年、年始の作業量はとても多いのですが、そんな中で感じたことを一つ紹介します。

たたみ班には、「個別衣類のたたみ」という作業があります。これは、病院の各病棟ごとに分けられた患者さんの衣類をそれぞれの患者さんごとに分けてたたみ、袋に入れて出荷する作業です。この作業は、たたみ班の中でも大変難しく、時間もかかります。通常は2日間で30～50個のネット数（病棟数）を出荷していますが、今回はなんと113個も出荷することができました。単純に2・3倍はあります。職員も全部はできないかもしれないと考えていましたが、たたみ班の利用者はとにかく頑張りました。期限はいつもと同じ2日間しかありませんでしたが、なんとか全て出荷することができました。利用者さんの成長を強く感じた年始でした。【宮本】

強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）を受講して

支援員 楠 英充

1月19日、20日の2日間、県立総合リハビリセンターにおいて、「強度行動障害支援者養成研修」を受講しました。今回の研修では自閉症や強度行動障害の方の障害特性、福祉サービス制度、現場実践の留意事項等、様々な内容の講義がありました。中でも私が特に気になったのは、「行動の背景と捉え方」というものでした。研修を持ち帰り、専門性を高め、彼らの生きづらさに寄り添える支援が出来るようにしたいと改めて感じました。



月刊「ワークホームだより」3月号

発行:平成27年2月24日 発行者:ワークホーム高砂 〒676-0081 兵庫県高砂市伊保町中筋 1331
TEL(079)449-0701 FAX(079)449-4111

「感性」と「感度」を磨く

ワークホーム高砂施設長 齋藤克己

本年度も残り一か月となり、そろそろ一年間の総括をしなければならない時期を迎えています。私は、この一年、四つの課題を設定し取り組みを進めて来ました。詳細については、別紙「ようやくスタートラインに着いた!」をご覧くださいと思いますが、その中でも、職員の育成については特に意識をして取り組みました。

私の職員育成の基本は、職員の「感性」と「感度」を育て磨くことです。実はこのことは、あかりの家の三原園長から学んだものなのですが、私は学生時代から人を大切にできる感性は、どうしたら育つのが気になっていました。あるとき、友人が、道ばたの花を踏んで歩きました。そのとき、「花を見てきれいだと感じられる感性は、どうやって育つのだろうか」と考え始めたのがきっかけです。そういう意味で「感性と育ち」は、私の永遠のテーマであるのかもしれませんが。

この「感性」と「感度」こそが、利用者支援でよく使われる「気づき」そのものなのだと思います。そして、大事な視点は「感性の鋭さ」であり、それこそが専門性の基本であると思っています。したがって、職員育成の柱は、その感性と感度を磨くことに重点を置いています。日常のさりげない出来事を取り上げて問題提起をし、職員に考えてもらう機会を提供することが私の役割だと思っています。

今回、別紙に職員が気づいたキーワード(ミニ事例)を掲載させていただきました。これは、あかりの家事例研究会の冊子に掲載していただいたものです。稚拙な内容ではありますが、職員達が一生懸命に取り組んだ日々の実践の一端を表現したものです。小さな「気づき」ですが、必ずや将来に繋がると信じています。職員の頑張り利用者さんの変化が少しでも伝われば幸いです。

平成26年度 後期個別懇談会日程表

時間	9時~9時30分	9時30分~10時	10時~10時30分	10時30分~11時	11時~11時30分	11時30分~12時	13時~13時30分
3月3日(火曜日)	増田 浩(西野)	木本夏代(西野)	今津勇三(森澤) 今津香苗(久富)		金谷明朝(森澤)		
3月5日(木曜日)	高原良祐(西野)	森川真紀(西野)					古川裕子(西野)
3月6日(金曜日)	戸崎麻由香(森澤)	玉木直人(楠)	梶並 誠(楠)		小林美紀(森澤)	伊集院裕子(森澤)	17時~ 榎谷高士(宮本)
3月9日(月曜日)	西谷優輝(松蔭)	梅原 司(楠)	岩西光芳(楠)		立岩康宏(楠)	光宗絢慈(楠)	
3月10日(火曜日)		本田慎吾(宮本)	岸本真一(宮本)		稲城俊輝(宮本)	藤野敬太(宮本)	
3月11日(水曜日)						丸山茂樹(桂)	
3月12日(木曜日)	福田吉成(宮本)	正田大悟(桂)	瀬戸内直人(桂)		森崎惇也(桂)	小南政英(桂)	
3月16日(月曜日)		浅野美佳(久富)	田中健三郎(久富)	東西一磨(松蔭)	岡本年世(久富)	玉田弘美(久富)	
3月17日(火曜日)	永田圭介(桂)	大西健太(藤本)	瀬 祐希(藤本)		池上茂男(藤本)	吉田亨平(藤本)	
3月18日(水曜日)		松永和浩(藤本)	木澤 徹(藤本)		濱口 真(松蔭)	中山繁雄(松蔭)	
3月19日(木曜日)		中村賢吾(松蔭)				増田康孝(松蔭)	

3月行事予定表

日	曜	休日班	行事・予定	日	曜	休日班	行事・予定
1	日	休		16	月	4	
2	月	4		17	火	5	
3	火	5		18	水	6	おつかれさん会
4	水	6	サークル	19	木	1	
5	木	1		20	金	2	
6	金	2		21	土	3	保護者会企画委員会・春分の日
7	土	3		22	日	休	
8	日	休		23	月	4	
9	月	4		24	火	5	
10	火	5		25	水	6	料理クラブ・15時過ぎ帰宅
11	水	6	掃除・工賃支給日	26	木	1	
12	木	1		27	金	2	
13	金	2		28	土	3	
14	土	3		29	日	休	
15	日	休		30	月	4	
				31	火	5	

※懇談会の日程は左記に掲載しています。ご確認頂きますようよろしくお願い申し上げます

《休日班》

- 1班⇒池上茂男・濱口真・伊集院裕子・岸本真一・大西健太・永田圭介
- 2班⇒立岩康宏・稲城俊輝・森川真紀・玉田弘美・金谷明朝
- 3班⇒森崎惇也・梅原司・小林美紀・増田浩・東西一磨・西谷優輝・榎谷高士
- 4班⇒瀬戸内直人・小南政英・岡本年世・藤野敬太・本田慎吾・松永和浩・岩西光芳
- 5班⇒光宗絢慈・丸山茂樹・木澤徹・増田康孝・古川裕子・浅野美佳
- 6班⇒瀬祐希・中村賢吾・正田大悟・梶並誠・戸崎麻由香・吉田亨平
- 7班(土曜日固定休)⇒今津香苗・田中健三郎・中山繁雄・福田吉成
・高原良祐・玉木直人・今津勇三

木曜日指定休⇒木本夏代

☆おつかれさん会のお知らせ☆

3月18日(水)に、1年間の「おつかれさん会」を予定しています。美味しいケーキとお茶を用意し、一年間の思い出をスライドで紹介して振り返るなど皆さんが楽しめる企画を考え中です。皆さんと一緒に楽しく今年度の締めくくりをしたいと思っています♪

今回の担当は藤本 真裕です。

保護者会が開催されました。

2月15日(日)に保護者会が開催され、30名の方に出席していただきました。お忙しい中ありがとうございました。最初に藤野会長から「損害・傷害保険」の説明があり、ご家族の自動車保険に特約として“個人賠償責任保険”を付けることができるものがあるので、まずそれを確認してはどうかとの話がありました。また、最近のワークホームのトピックスなどもお伝えしました。昼休みにはセルフでコーヒーを楽しむ方が増えてきたこと。作業では、一つの工程を分けて出来ることを増やす応援をしていること等のお話をさせて頂きました。また施設長からは、現在のゴトウアズプランニングとの交渉状況や新グループホームの4月開設のお知らせなどの話がありました。(西野)

トイレ掃除から感じたこと

2月1日から朝昼夕の3回トイレ掃除を始めています。お昼については、職員と利用者が一緒に行っています。以前から「トイレ臭いよね」という会話がでており、お昼の掃除のみでトイレは「ほったらかし」になっていました。トイレ掃除を始めて約1か月が経ち、ワークホームのトイレはピカピカになりました。職員間でもトイレの話題が増え、トイレ掃除を通して感じた利用者さんの話題も多くなっています。「ほったらかし」にしない事、気付いた事は「どうしたら良いか」を考えるチャンスくれたトイレ掃除だと思っています。(森澤)



納豆班での作業の工夫

ワークホーム高砂の納豆「なっとこちゃん」をいつもお買い上げいただきありがとうございます！「なっとこちゃん」は1つ1つ手作業でラベル貼りを行っています。実はこのラベルを貼る作業にはコツがあり、職員でも難しい作業を利用者さんが一生懸命行っていました。しかし、うまく貼れないとラベルがはがれるなどクレームにつながっていました。そこで、職員間で話をして利用者にもこなせる工夫をすることにしました。まず、1人で行っていたこの作業を分解し、工程を増やすことにしました。そして利用者さんの持っている力を職員が理解し得意な事や出来ることを把握すると同時に、作業を分かりやすくする工夫を行いました。その工夫がラベル貼り用の器具で、見た目は不恰好ですがこれを使えば綺麗にラベル貼りが出来るようになりました。これからも、いろいろな工夫を行い利用者さんが出来る作業を増やしていきたいと思っています。(納豆班一同)



まっすぐ、まっすぐ。ずれないように。



親指でしっかり押せるようになったことで、ラベルがはがれないように貼れるようになりました！

医療関連サービスマーク無事更新！！

12月のワークホームだよりで紹介した医療関連サービスマーク(以下「医療マーク」)について、無事に2月1日付で認定となりました。昨年11月に実地調査を受け、今回の認定に至るまでドキドキしながら待ちました。旧医療マークの期限切れ(1月31日)が近づいてきていたにもかかわらず、なかなか認定書が来ないので尚更でした。認定書が届いた時は正直「よかった」と声にするくらいホッとしました。今回、実施調査の評価も前回更新時と比較し、よい評価を頂きました。0の知識から出発し、手探りで資料等の作成を昨年4月からしてきたことが少なからず評価されたと感じました。この経験をここで終わらせることなく、今後活かしていきたいと思えます。(宮本)



「石拾い」奮闘中！

ワークホームでは、周辺の田んぼに石やホコリが落ちるとい問題を抱えています。それは工場の周囲がグリ石で敷き詰められている為で、どうしても石が田んぼに落ちたり、埃を掃除するのが難しいからです。そこで、周囲のグリ石を取り除き掃除しやすい環境づくりを利用者と職員で行うことになり、空いた時間に石拾いを始めています。みんなバケツいっぱい石を入れて一生懸命に運んでくれます。その甲斐あって、随分石が減りました。クリーニング作業とは違い、利用者さんの日ごろ見ない一面を垣間見ることもできました。楽しそうに石拾いをする利用者や嫌々する人など様々でしたが、みんなの力で少しずつ工場の周囲がきれいになっていっています。(楠)



料理クラブに行ってきました！



2月12日に浅野さん、松永さん、森崎さん、丸山さん、桂の5名で行ってきました。メニューは風邪に負けないものであるということで「ブリと野菜の煮物」「厚揚げのねぎみそ焼き」「くずし豆腐のきのこあんかけ」「豆乳スープ」「きなこ餅」の5品でした。みなさん普段から料理をされているのか、包丁さばきが上手く、おいしい料理が出来ました。(桂)

新任職員研修へ行ってきました



2月19日に神戸市内にある兵庫県福祉センターにて行われた新任職員研修会へ行ってきました。68名が参加したこの研修会は、勤続2年目までの職員を対象としたもので、講師には広島県の「ひとは福祉会」の寺尾理事長をお迎えし、午前中は講義、午後はグループ討議を行いました。「ひとは福祉会」では、知的障害者の方を「誰もが共に暮らせる文化への発信者」としてとらえて、地域での活動拠点としての立場を取られています。寺尾先生はこの研修会で、社会福祉という仕事の意義や魅力についてメッセージを発信されました。その中で特に印象に残っているのは、「利用者さんは利用しているのか、利用させられているのか、職員は常に考えていなければならない。利用者さんの人生の中で、利用している時間が苦痛な時間であるなら、私たちの声掛けは無意味なものになってしまう。だからそうならないよう、本人の人生にとって充実した時間となるよう努力しなければならない。」という意味の言葉です。寺尾先生は、研修会全体を通して「利用者さんの人生」について特に重きを置いて話をされており、私がこれから忘れてはならない大切な観点だと思いました。(松藤)

月刊「ワークホームだより」4月号

発行:平成27年2月25日 発行者:ワークホーム高砂 〒676-0081 兵庫県高砂市伊保町中筋 1331
TEL(079)449-0701 FAX(079)449-4111

クリーニング作業時間の統一について

ワークホーム高砂施設長 齋藤克己

ようやく春の香りが漂い始めました。ワークホーム周辺の桜のつぼみも膨らみ、いよいよ新年度のスタートです。

さて、ワークホームの中心的作業であるクリーニングについては、2015年度から全ての作業班で作業時間を9時から17時までに統一することが決まりました。この作業時間の変更(全班統一)は、ワークホームにとっては画期的なことです。というのも、クリーニング作業には、「仕分け班」「タオル班」「たたみ班」「シーツ班」の4班があり、これまでは「シーツ班」だけが17時30分までの作業時間となっていたからです。この作業時間の設定については、ゴトウ・アズ・プランニング社(以下「ゴトウ」)の意向が強く働いており、施設長である私の一存で決めるわけにはいかないのが現実なのです。ですから、利用者さんや保護者の方から「暗くならないうちに帰して欲しい」と訴えられても実現することができず、本当に申し訳なく思ってきました。そして、何よりも福祉事業所の運営として、全利用者が一堂に会して一日を振り返る時間すら持てないもどかしさを私も持っていました。ですから、このたびの作業時間の統一は、ワークにとっては悲願であったともいえるのです。

今回、作業時間の変更が可能となったのは、「ゴトウ」の理解が得られたからに他なりません。それは同時に昨年来、「ゴトウ」との話し合いを後方から応援して下さった方々のお陰でもあります。新年度にあたり、改めて保護者、関係者の皆さまの温かいご理解とご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

～平成26年度後期個別懇談会も終了～

お忙しい中、ご出席いただきありがとうございました
m(_)_m

半年に一度の三者懇談会は、3月3日～19日にかけて実施し、主に個別支援計画の内容についてお話しさせていただきました。今回もご本人の思いや希望・夢などを聞かせていただいたり、保護者の方には最近のご家庭のご様子をお聞かせいただきました。特に今年度は地域支援センターの相談員さんと「サービス等利用計画(計画相談)」の作成も進められており、個別支援計画もその内容を踏まえながら作成させていただきました。次年度も設定した目標に

少しでも近づけるよう職員一同、一所懸命に支援させていただきますので、よろしくお祈りします。



(西野)

第11回企画委員会が開催されました

今年度最後の「本部・企画委員会」が去る3月21日に開催されました。今回は、総会に向けて「平成27年度事業計画」の検討がなされ、好評だった「父親参観日」や「保護者参観週」の継続、草が伸びてくる6・7月の「環境整備」の続行も話し合われました。また、昨年に引き続き「保護者忘年会」も行われる予定で、益々楽しくなりそうです。

施設長からは、提携企業である「ゴトウアズプランニング」の安杖社長と保護者会との懇談会の提案がありました。企画委員会はもとより、保護者の方からもクリーニング作業の関心が高く、質問を頂くことが増えてきたためです。今後、事業計画は細部の調整を行ったうえで総会に諮られる予定です。(西野)

平成27年度保護者会総会が5月17日(日)に行われる予定です。多くの保護者の参加をお願いします。

4月行事予定表

日	曜	休日班	行事・予定	日	曜	休日班	行事・予定
1	水	1	3時に作業を終了します	16	木	2	
2	木	2		17	金	3	
3	金	3		18	土	4	
4	土	4		19	日	休	
5	日	休		20	月	5	
6	月	5		21	火	6	
7	火	6		22	水	1	サークル活動
8	水	1	お花見会	23	木	2	
9	木	2		24	金	3	
10	金	3		25	土	4	
11	土	4		26	日	休	
12	日	休		27	月	5	
13	月	5		28	火	6	
14	火	6		29	水	1	サークル活動
15	水	1	清掃、工賃・一時金支給日	30	木	2	
				31	金	3	

平成27年度利用者作業班、休日班、担当職員表

	仕分け班	シーツ班	たたみ班	タオル班
1班	池上茂男(藤本)	濱口真(松藤) 松永和浩(藤本)	伊集院裕子(森澤)	福田吉成(桂)
2班	灘佑希(楠)	永田圭介(桂) 丸山茂樹(宮本)	岸本真一(桂) 増田浩(西野)	吉田享平(藤本)
3班	棒谷高士(森澤)	藤野敬太(宮本) 正田大悟(桂)	玉田弘美(楠) 森崎惇也(松藤)	光宗絢慈(楠)
4班		稲城俊輝(宮本) 梅原司(楠)	小林美紀(森澤) 中村賢吾(松藤)	戸崎麻由香(森澤) 東西一磨(楠)
5班	瀬戸内直人(宮本)	小南政英(桂)	岡本年世(藤本) 木澤徹(藤本)	西谷優輝(松藤) 常峰雄大(楠)
6班	立岩康宏(藤本)	森川真紀(西野)	梶並誠(松藤) 古川裕子(桂)	岩西光芳(楠) 本田慎吾(西野)
7班		今津勇三(松藤)	玉木直人(森澤)	中山繁雄(松藤) 大西健太(藤本)

木曜日固定…木本夏代(宮本)

納豆班(休日班7班)…今津香苗(西野), 浅野美佳(桂), 金谷明朝(森澤),
田中健三郎(森澤), 高原良祐(西野), 増田康孝(西野)

()の中は担当職員を表しています。

今回の担当は松藤 真典です。

ワークホームに新しく利用者さんが来られました！

3月23日、ワークホーム高砂に新しい利用者さんとして常峰雄大さんをお迎えしました。いなみ野特別支援学校出身の方で、生活介護として利用されます。初日は緊張した面持ちで来られましたが、一度実習として利用されたこともあり、作業終了の頃には随分と慣れた様子でした。担当は楠支援員となりますが、他の職員一同、常峰さんがワークホームで楽しく過ごすことができるよう、応援していきたいと思ひます。(松藤)



「おつかれさん会」を実施！



3月18日に、ケーキとコーヒーを味わいながら1年間の振り返る「おつかれさん会」を実施しました。初めに施設長から「1年でみんな成長しましたね。」と励みになる言葉をいただき、岸本さんの発声で「おつかれさま」と皆さんで乾杯をしました。また、利用者の皆さんが今年度どんなふうにご過ごしたかをスライド写真で振り返りました。「暑い中がんばったなあ」や「えっ、こんなことあったっけ」など楽しい声も響きました。来年度もこういった機会をつくれるよう、皆さんのたくさんの頑張りや楽しみを創り続けていきたいと思ひます。(藤本)

サークル活動を振り返る



平成26年度から新たな取り組みとしてスタートしたサークル活動。

スポーツ、園芸、写真と3つのサークルがあり、スポーツサークルでは、サッカーを主に行い、パスやシュートなど一年間で見違えるほど上達しました。写真サークルでは、カメラを片手に出かけ、自分たちが撮りたい風景や電車を撮ることによって、カメラの楽しさを実感することが出来ました。また、園芸サークルでは、季節にあったお花を植えたり、育てたりして感性を磨きました。最後に、利用者さん全体で振り返りを行なった時に、みんなから「楽しかった」などの声を聞いた事が何よりも嬉しく思ひました。(桂)



食品衛生責任者の資格取得について

3月4日、食品衛生責任者講習を受講してきました。この講習は、ワークホームの納豆作業や販売には欠かせない資格で、主に衛生面のことについて学びました。

衛生面での基本は、①手洗いの徹底、②道具の煮沸消毒、③体調管理でした。これは、現在ワークホームの納豆作りでも意識して行っていることでしたが、これからも安全でおいしい納豆作りのため、今回の講習を活かしていきたいと思ひました。(森澤)

消防訓練を実施しました

3月4日、16時、突如鳴り出した火災報知器。連洗機から出火があった模様。「逃げろー」の一声で一斉に非難を開始する利用者さんたち。職員も声を掛けながら一緒に避難しました。階段を下りて、松本商会の駐車場へ。避難にかかった時間は2分34秒でした。

実は上記の内容は避難訓練であり、実際に出火は起こっていません(もちろん出火したら大変ですが…)。利用者のみなさんは、まだ危険への意識が薄かったように思ひました。今後も継続して、もしもの時に慌てずに対応できるよう計画的に訓練を行いたいと考えています。また、3月8日は高砂市消防署の指導の下、職員だけで水消火器を用いての消火訓練を行いました。消防署の方から消火器の基本的な説明を受け、全職員が交代で消火器の使い方について訓練を受けました。また、松藤職員は消防服も着させてもらうなど、楽しく有意義な訓練となりました。(宮本)



平成26年度最後の学習会



3月18日、今年度最後の職員学習会を行ないました。一年を通して、福祉に関する制度や療育に関する知識など、専門性を高めるという目標を掲げて取り組んできました。まだまだ知識と経験不足ではありますが、来年度も学習会という形を通して専門性を高め実践に活かしていきたいと思ひています。(楠)

久富支援員からの退職のあいさつ

利用者、保護者の皆様、大変お世話になりました。私は、クリーニングではみんな汗をかきながら熱心に仕事に向き合う姿勢や、納豆班では、おいしい納豆を作るためにみんなが頑張る姿が大好きでした。また、スーパーYAMADAの生産者直売や五色精光園祭では、「納豆いかがですか!」としっかり声を出すことができている、みんなが一生懸命に仕事に取り組む顔が本当に大好きでした。そして、仕事では見ることのできない、レインボーデーや行事などでの楽しそうな満面の笑顔も大好きでした。4月からその顔が見られなくなることが本当に寂しくて残念ですが、ワークホーム高砂でたくさんの思い出ができたと思ひています。今までありがとうございました。元気な赤ちゃんを産んでまた遊びに来ますので、その時には声をかけて下さいね。(久富)



月刊「ワークホームだより」5月号

発行:平成27年2月25日 発行者:ワークホーム高砂 〒676-0081 兵庫県高砂市伊保町中筋 1331
TEL(079)449-0701 FAX(079)449-4111

「鼻の下マスク」から「鼻の上マスク」へ

ワークホーム高砂施設長 齋藤克己

先日の保護者企画委員会で、委員のお母さんが息子さんの花粉対策のマスクについて話をしてくれました。以前は、鼻の下でいつも止まっていたマスクが、最近はちゃんと鼻を隠すように上で止まっているとのことでした。ワークホームでは、クリーニングから出るホコリ対策や納豆作業の衛生面を考慮してマスク着用を義務づけており、着用方法についても「鼻の上」を徹底しています。たぶん、その支援効果が日常の花粉対策マスクにも反映したのだと少し嬉しい気持ちになりました。

私がワークホームで目指しているのは、クリーニング師のプロを養成することでも納豆職人を作ることでもありません。ワークホームで働くことをとおして、汎用性のある能力を高め、日常の様々な場面で生きる力を養いたいと思っています。「働く中でたくましく！」は、つまりそんな想いをこめてのワークのスローガンなのです。

鼻の下にあったマスクが鼻の上のマスクに変化した事実は、たかがそれだけではありませんが、大きな大きな変化だと思います。お母さんが息子さんに、「あなたのマスクは何のためにあるの？花粉対策になっていないよね」と、何度も言い続けてきたことを思うと、やはりワークの中で彼はたくましく育っているのだと確信しました。そして、もっと嬉しかったことは、そんな話題が、保護者会の集まりの中で保護者同士が楽しそうに語り合えるようになったことなのです。

あたらしい顔！(〇)／



園芸サークルが作りました。

5月17日(日)は保護者会総会です。

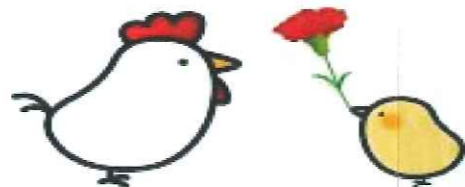
今年度初めての保護者企画委員会が4月25日(土)に行われました。議題は「保護者会総会」に向けての今年度の事業計画と会計報告の監査でした。

2年目を迎えられた役員の方々からは活発なご意見があり、昨年度よりさらに楽しい行事等が予定されています。

上記の日程で「保護者会総会」が開催されます。

お忙しいとは存じますが、ご出席いただきますよう

お願いいたします。



5月行事予定表

日	曜	休日班	行事・予定	日	曜	休日班	行事・予定
1	金	3		16	土	3	
2	土	4		17	日	休	保護者会総会
3	日	休		18	月	4	
4	月	4		19	火	5	
5	火	5		20	水	6	清掃
6	水	6	職員会議15時終了	21	木	1	
7	木	1		22	金	2	
8	金	2		23	土	3	のじぎくスポーツ大会
9	土	3		24	日	休	
10	日	休		25	月	4	
11	月	4		26	火	5	
12	火	5	料理クラブ	27	水	6	サークル
13	水	6	工賃支給日・サークル	28	木	1	
14	木	1		29	金	2	
15	金	2		30	土	3	
				31	日	休	

平成27年度利用者作業班、休日班、担当職員表

	仕分け班	シーツ班	たたみ班	タオル班
1班	池上茂男 (藤本)	濱口真 (松藤) 松永和浩 (藤本)	伊集院裕子 (森澤)	福田吉成 (桂)
2班	灘祐希 (楠)	永田圭介 (桂) 丸山茂樹 (宮本)	岸本真一 (桂) 増田浩 (西野)	吉田享平 (藤本)
3班	棒谷高士 (森澤)	藤野敬太 (宮本) 正田大悟 (桂)	玉田弘美 (楠) 森崎惇也 (松藤)	光宗絢慈 (楠)
4班		稲城俊輝 (宮本) 梅原司 (楠)	小林美紀 (森澤) 中村賢吾 (松藤)	戸崎麻由香 (森澤) 東西一磨 (楠)
5班	瀬戸内直人 (宮本)	小南政英 (桂)	岡本年世 (藤本) 木澤徹 (藤本)	西谷優輝 (松藤) 常峰雄大 (楠)
6班	立岩康宏 (藤本)	森川真紀 (西野)	梶並誠 (松藤) 古川裕子 (桂)	岩西光芳 (楠) 本田慎吾 (西野)
7班		今津勇三 (松藤)	玉木直人 (森澤)	中山繁雄 (松藤) 大西健太 (藤本)

木曜日固定…木本夏代 (宮本)

納豆班 (休日班7班) … 今津香苗 (西野), 浅野美佳 (桂), 金谷明朝 (森澤),

田中健三郎 (森澤), 高原良祐 (西野), 増田康孝 (西野)

() の中は担当職員を表しています。

今回の担当は西野浩美でした。

「オリーブの家」開設！！



平成 27 年 4 月 4 日、同じ法人内に新しいグループホームが開設されました。名前は「オリーブの家」。名付け親は齋藤施設長です。オリーブは平和の象徴とも言われているそうです。この家に住む利用者さんたちが平和に安心して過ごすことができればいいなあと感じています。現在生活している利用者さんは今津勇三さん・玉木直人さん・中山繁雄さんの 3 名です。みなさん、この 3 月までは希望山荘日笠で生活していましたが、今回オリーブの家にお引越しをしてきました。昼間はワークホームで作業しています。新しい生活が始まって 3 週間程経ちますが、慣れない環境で不安もあるようですが、綺麗な家でのびのびと生活できることが嬉しいといった感じもあります。

ちなみにオリーブの家の職員ですが、木澤職員・中右職員・宮本（ワークホームと兼務）を中心として頑張っております。職員一同、利用者のみなさんが安心して生活ができ、本当の意味で「オリーブの家（平和）」となるように今後とも頑張っていきたいと思っております。
(宮本)



料理クラブ

4 月 6 日（月）に稲城さん、今津勇三さん、高原さん、東西さんの料理クラブに参加しました。ちょうど桜が咲いていた時期だったので、花見に持っていく弁当をイメージした料理を作りました。いちご大福の餅を餡に包むのを試行錯誤しながらできるようになったり、出し巻き卵を上手に巻いたりと一生懸命美味しいお弁当を作りました！
(藤本)



【メニュー】

ぶりの鍋照り焼き きんぴらごぼう
出し巻き卵 鶏肉の千リソース炒め
じゃがいもとこんにゃくの炒め煮
おむすび わかめ汁 イチゴ大福



お花見に行ってきました



4 月 8 日に天川東公園までお花見に行ってきました。お天気の心配もありましたが、無事晴れて、桜の下で春を感じながら桜餅とお茶を頂きました。桜餅を初めて食べる方も多く、少しは喜んでもらえたかと思えます。また来年もみんなで行けると良いですね。(桂)



今年度最初の GOTO 安杖社長との会議

4 月 3 日に今年度最初の GOTO 安杖社長との会議を持ちました。年度の最初ということで、まず平成 27 年度のスケジュールの確認と昨年度からの協議、懸案事項の確認をしました。特にスケジュールとして保護者の皆様が気になるころの年末年始の休暇については、12 月 30 日～1 月 3 日までの 5 日間で合意することができました。また、5 月 17 日（日）の保護者会総会の後に役員の方々との懇談会も実現することとなりました。

今回の議題で重要な項目として、仕分け班の現状についても議論させていただきました。先月の懇談会でも保護者の方から「きつい・汚い作業について何とかならないか」と言うご意見をいただき、GOTO 安杖社長に汚染物の現状を報告させてもらいました。次回は、6 月 3 日に予定されていますので、会議の内容については後日報告させていただきます。(楠)

ぼんたん親善運動会のご案内

日時…6月5日(金)
場所…加古川運動公園陸上競技場
〒加古川市西神吉町鼎(かなえ)
TEL 079-433-2662
毎年、播淡地区の施設を中心に1200名超の方が参加される盛大な大会です。ワークホーム高砂からは5名の方が出場予定です。お誘い合わせで、ぜひ応援方々お越しください。(西野)



6月行事予定表

日	曜	休日班	行事・予定	日	曜	休日班	行事・予定
1	月	3		16	火	4	
2	火	4	料理クラブ	17	水	5	職員会議
3	水	5	サークル	18	木	6	
4	木	6		19	金	1	
5	金	1	ぼんたん親善運動会	20	土	2	
6	土	2		21	日	休	保護者会草引き
7	日	休		22	月	3	
8	月	3		23	火	4	
9	火	4		24	水	5	サークル
10	水	5	清掃・工賃支給日	25	木	6	
11	木	6		26	金	1	
12	金	1		27	土	2	
13	土	2		28	日	休	
14	日	休		29	月	3	
15	月	3		30	火	4	

6月3日(水) 24日(水)はサークルのため16:30に終わります。

6月10日(水)は清掃のため16:30に終わります。

6月17日(水)は職員会議のため15:00に終わります。



月刊「ワークホームだより」6月号

発行:平成27年5月25日 発行者:ワークホーム高砂 〒676-0081 兵庫県高砂市伊保町中筋 1331
TEL(079)449-0701 FAX(079)449-4111

利用者の成長と工賃

ワークホーム高砂施設長 齋藤克己

ワークホーム高砂の工賃は、時間給に働いた時間を掛けて支給額を算出しています。また、時間給には作業評価が反映されているため、働く時間が同じでも各利用者の工賃が異なっています。これについては、意見の分かれるところで、「みんな精一杯、自分の持てる力を発揮しているのだから、平等に一律の工賃を支給すべきだ」との意見があるのも十分承知しています。しかしワークではそうした考えをとっていません。

先日、こんなことがありました。仕分け班のある利用者が、無造作にシーツを仕分けてラックに投げ入れていたのです。見かねた職員が「次の作業をする人のことも考えて、シーツが絡まないように重ねて置こう」と話をしたところ、その利用者は絡まないように注意をするようになったとのことでした。

ワークでは、こうした利用者の成長を工賃に反映させたいと考えています。そして、4か月ごとに再評価を行いながら、その評価内容を「工賃」という形で本人に伝え、課題を意識しながら作業に取り組んで欲しいと願っているのです。それは同時に、支援員の課題でもあり、利用者の成長につなげる支援が出来ているのかが問われていると思っています。

先日支給した5月工賃では、こうしたワークの考え方を保護者の方にもお伝えしたいと思い、初めて担当者の意見を添えて「作業評価表」と「工賃単価ランク表」をお渡ししました。また、このような考え方については保護者会総会でも説明をさせていただきましたが、「他の利用者と比べてほしくない」との意見もありましたので、今後もわかりやすく丁寧に説明を重ねながら、理解が得られるように努めたいと思っています。そして、よりよい工賃支給方策についても今後検討を続けていきたいと考えています。

GOTO安杖社長と保護者役員との懇談会

5月17日に保護者会役員の方々とGOTO安杖社長との懇談会が開催されました。提携企業の代表者と保護者がこうした機会を持つのは今回が初めてです。初めに安杖社長から基本的な運営理念の説明があり、その後で意見交換がありました。これまでも保護者会で何度も話題となった汚染物の取扱いや、工賃に直接関係する事業委託費について活発な意見交換がなされました。企業としても保護者の生の声を聞き、保護者としても企業の考えを直接聞くことができ、双方にとって有意義な時間であったと感じました。今後こうした話し合いをとおして、利用者のよりよい作業環境づくりと、ワークの発展につながってほしいと強く感じました。

山口県のクリーニング工場を視察



岩多屋さんでのシーツ作業の様子

5月19日、GOTOの協力企業である、「株式会社岩多屋」山口支店のクリーニング工場に施設長、宮本、楠それにワークホーム内で働くGOTO社員4名で工場見学に行かせていただきました。汚染物の消毒庫、配送中の消毒システムなど、より安全な作業環境作りについて、とてもいい勉強になりました。

今回の見学を活かしGOTOの協力を得ながらワークホーム高砂の環境改善に努めていきたいと思っております。

楠

第34回兵庫県自閉症協会講演会

自閉症児者の
支援と教育へのチャレンジ

講師 河島 淳子氏

日時 平成27年6月14日(日)

午後1時30分～午後4時 開場:午後1時

場所 加古川市総合福祉会館 大ホール

定員 250名 参加費(資料代)500円

ご参加いただける方は保護者会でとりまとめているのでお申し出ください。

ぼんたん親善運動会の案内

日時…6月5日(金)

場所…加古川運動公園陸上競技場

加古川市西神吉町鼎(かなえ)

☎079-433-2662

ワークホーム高砂からは6名(森川、増田な、光宗、大西、高原、岩西)の方が出場予定です。

お誘いあわせの上、ぜひ応援をお願いします。



シートロール機投入者のヘルメット着用を義務化



シート班では、5月中旬から利用者の安全を確保するために、シートロール機の投入者に限りヘルメットの着用を義務化しています。シート班は、他の班と違って大型機械を直接扱うため、危険も大きい部署です。夏に向かう暑い時期ですが、自分の身は自分で守ることも含めて必要性を丁寧に指導していきたいと考えています。ヘルメットの着用により、一段と利用者みなさんがたくましく見えるようになったと思います。 桂

市ノ池公園散策



5月13日の水曜日、皆さんががんばって作業をこなしてくれたおかげで作業が空く時間を作ることができました。その時間を利用して鹿島神社の近くの市ノ池公園にクリーニング班みんなで散策に出かけました。約3キロ程の長距離でしたが、みんないきいきと歩くことが出来ました。公園ではきれいな池やたくさんの花に触れ、美味しいラスクをみんなで食べました。日常とは違った良い気分転換の時間にみんな満足していました。 藤本

平成27年度 保護者会総会が開催

5月17日の日曜日、平成27年度保護者会総会が開催され32名の方の出席をいただきました。総会では、藤野会長の進行で、昨年度の会計報告・今年度の事業計画が発表され承認されました。2年目となられる本部役員の皆様と企画委員の方が主となり、今年度も4グループでの活動や、父親の会・保護者忘年会等の楽しい企画も盛りだくさんです。藤野会長からは「お母ちゃんの参加は勿論ありがたいけど、お父ちゃんの参加もお願いします」とのラブコールもありました。皆様お忙しいとは存じますが、ぜひワークホームに足をお運びくださいね。 西野

5月の料理クラブの紹介



5月12日に本年度2回目の料理クラブに行ってきました！メンバーは浅野さん、岩西さん、金谷さん、池上さんと松藤の5人で、曾根公民館に季節はずれの台風の中車で行きました。料理は、メインが青さと小エビのパスタ、ホタテ入りしゅうまい、かき玉汁で、デザートに練乳イチゴ、水ようかんというメニューでした。天気はあいにくの雨でじめじめとした日でしたが、利用者の方々は真剣に料理作りに取り組み、自分で作った料理に笑顔があふれていました。 松藤



おいしい!

水筒配布



本格的な夏に向かい、段々と作業場も暑くなり、水分補給が頻りに必要な季節になってきました。その為、先日の保護者会総会でも藤野会長よりご説明がありましたように、水筒を保護者会で購入していただき、利用者さんに配布することになりました。冷たい麦茶を水筒に入れ熱中症対策を行っていきたいと思います。ご家庭でも、毎日水筒を清潔に保つ事と毎日ワークホームに持ってくる事のお声掛けをよろしくお願いします。 森澤

のじぎくスポーツ大会

5月23日、三木総合防災公園陸上競技場で行われた「のじぎくスポーツ大会」に行ってきました。出場メンバーは小南さん(800m走)、浅野さん(800m走)、丸山さん(400m走)の3人で、この日のために1ヶ月間走り込みをしてきました。その結果は、小南さんが1位で金メダル、浅野さんが3位で銅メダル、丸山さんは頑張ったのですが惜しくも入賞にはなりません。成績が良かった人は、和歌山で行われる全国大会にも進めるので、連絡が来るかどうか楽しみです。 松藤



これで清掃がしやすくなりました。これからも周辺環境に十分配慮していきたいです。 楠

以前みんなで石拾いをしているという記事を書いたことがありましたが、5月中旬、ついに工場周辺の犬走工事が完了しました。

田中 京子さん(利用者・藤野さんの祖母)より油絵を寄贈していただきました。これまで殺風景だったワークホーム高砂の階段壁がとても華やかになったように感じます。

本当にありがとうございました。



月刊「ワークホームだより」7月号

発行:平成27年6月24日 発行者:ワークホーム高砂 〒676-0081 兵庫県高砂市伊保町中筋 1331
TEL(079)449-0701 FAX(079)449-4111



保護者参観と保護者A・Bグループ活動を終えて

ワークホーム高砂施設長 齋藤克己

6月15日(月)から6月20日(土)にかけて保護者参観を実施しました。この行事は、保護者会との共同企画として昨年度から始まったもので、本年度は、36家族延べ39名の参加があり、ご夫婦やご兄弟の方の参加もありました。出席率83.7%という数字は、保護者のワークホームへの関心度の高さを表していたと思います。また、6月21日(日)には、保護者会4グループのうち、A・Bグループの活動として、駐輪場の草ひきや工場内清掃を約2時間していただきました。こちらの出席率は76.1%と保護者参観よりも低い数字でしたが、それでも日曜日にワークホームのために、暑い中を草ひきや工場内の清掃をしてくださった保護者の方々には、心からのお礼と感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。

約1週間の保護者参観では、保護者の方にお子さんやご兄妹の働いている姿を見ていただくだけでなく、作業環境や職員の支援など、気になる点についても意見をいただきました。また、ワークの基本的な考え方について私から説明をさせていただき、短い時間ではありましたが、意見交換を行うこともできました。利用者さんの働く姿については、「昨年度よりも真剣に働いていると感じた」とか、「立ち仕事なのに黙々と働く姿に感動した」との意見が多く聞かれました。しかし、作業環境については、「昨年度よりも風通しが良くなって涼しくなっているが、まだまだ暑いと感じた」という意見や、「もっと、効率的な機の配置が出来るのではないか」など、作業運営に対する積極的な意見もいただき、まだまだ、作業環境については、改善を進めなければならないと強く感じました。

6月21日のグループ活動では、24名の方に出席していただき、駐輪場の草ひきや網戸掃除に加え、お父さん方には重いラックの解体や移動なども手伝っていただき、本当に大助かりでした。

「夏至」が過ぎ、いよいよ本格的な夏がやってきます。ワークホームの重点課題である暑さ対策をこれからも保護者のご協力を得ながら進め、利用者さんの作業疲労が少しでも軽減できればと考えています。7月12日(日)には、保護者会C・Dグループの活動日が設定されています。これからも、保護者の方々のご協力、ご支援をよろしくお願いします。

保護者A・Bグループ活動



保護者参観



7月行事予定表

日	曜	休日班	行事・予定	日	曜	休日班	行事・予定
1	水	5	サークル	16	木	5	
2	木	6		17	金	6	
3	金	1		18	土	1	
4	土	2		19	日	休	
5	日	休		20	月	2	
6	月	2		21	火	3	
7	火	3		22	水	4	掃除
8	水	4	利用者・職員健康診断	23	木	5	
9	木	5		24	金	6	
10	金	6		25	土	1	
11	土	1		26	日	休	
12	日	休	保護者会C・Dグループ活動 企画委員会	27	月	2	
13	月	2		28	火	3	
14	火	3	料理クラブ	29	水	4	職員会議
15	水	4	サークル・工賃支給日	30	木	5	
				31	金	6	

※8日(水)健康診断の為15時過ぎの帰宅となります。また、公休の方は13時に来所してください。

安杖社長(ゴトウ・アズ・プランニング社)との会議が開催される!

6月3日、ゴトウ・アズ・プランニング社の安杖社長との定例会議が開催されました。今回で6回目となる会議では、これまでの協議事項の確認を行うとともに、リサイクル装置の現況について話し合いました。また、5月19日に実施した山口県のクリーニング工場視察をふまえ、汚染物対策についても意見交換を行いました。現在、リサイクル装置についてはその稼働を見合わせていますが、水量については、許可水量内におさまっていることの説明がGOTOからありました。

工場視察の結果については、運搬車両内で殺菌が行われていること、また、病院汚染物については、殺菌庫に入れた後に仕分けをすることなどを確認し、ワークホームとしては、少なくとも今回の山口県の工場と同様の汚染物対策を行って欲しい旨を要望として出しました。次回は、7月22日に予定されていますので、協議内容については、後日報告する予定です。



ばんたん親善運動会出場！！

平成 27 年 6 月 5 日、加古川運動公園陸上競技場で開催された「ばんたん親善運動会」に今回も出場しました。メンバーは岩西さん、大西さん、高原さん、光宗さん、増田渚さん、森川さんの 6 名でした。昨年度は雨天の為、中止でした。今年度はどうなるかと心配しながら当日を迎えました。当日は空を見上げるとあいにくの曇り空。雨が降らないことを祈りつつ、運動会の会場である加古川へ向かいました。自分たちが出場する競技に緊張しつつも、どこかワクワクと楽しみにしている利用者さんたち。そんな中、開会式の途中、ついに雨が降り出してきてしまいました…。雨がさらに強くなってきた為、今年度も残念ながら途中中止となってしまいました。最終競技である「ジングスカン」を参加者全員で踊り、早めの昼食を食べてワークホームに帰りました。来年度こそは絶対に出場したいですね！！

宮本



手作り納豆「なっところちゃん」 作業風景

納豆班では毎日 8kg の豆を使い納豆を製造しています。お客様に安全でおいしい納豆をお届けするために温度や湿度それに衛生面など、たくさんの事に気をつけながら作業を行っています。納豆班の作業風景を紹介したいと思います。



静かな作業場で黙々と集中し、作業をされています。



ゆっくり丁寧に被膜を手作業で貼っています。
豆がふっくら柔らかいので力加減が難しいです。



森澤

豆が冷める前に手早く 45g と 100g のカップに分けて入れていきます。実は難し

新人紹介



ワークホーム高砂に新しい利用者さんとして竹林康光さんをお迎えしました。また同時にオリーブの家にも入居されています。特徴としては、背が高く、なんとワークホームで 1 番の長身なんです。これからみなさんと仲良く過ごしていきますので、応援の方よろしく願います。

桂



GH希望山荘の宿泊体験をしてみよう

希望山荘の宿泊体験を行った、伊集院裕子さんに体験の感想をインタビューしました。

Q、希望山荘での生活はどうでしたか？

A、楽しかったです。1人で寝るのも平気でした。

Q、体験して良かったことは何ですか？

A、お泊りの前に荷物を詰めたりすることの準備も楽しかったです。

Q、また体験してみたいですか？

A、1人の生活もしてみたいです。



森澤

6月の料理クラブ

とあるハンバーガーショップで売っている「ライスバーガー」作れるんですね！(^_^)！もち米を少し入れて炊き、おにぎりを平らにしていくんです。手巻きのりを間にはさみ、和風に味付けした具を入れました。

おしゃれで美味しい料理に満足しながらのひとときでした(*^_^*)

今回のメンバーは木澤さん、伊集院さん、大西さん、瀬戸内さんと西野でした。



西野



職員学習会

昨年度から引き続き、今年度も学習会を始めました。今年度は「発達の見点から発達障害を考える」をテーマに、テキスト学習を行っています。今月は「こころ」はどこで育つのか」ということで乳幼児期の発達研究や愛着形成の重要性について学習しました。近年、子育てや療育の責任が重いとよく耳にしますが、乳幼児期にミルクを与えたり、あやしたり、一緒に遊んだりするといった関わりが非常に重要だということがわかりました。さりげない励ましの声掛けや肩たたきのようなスキンシップなど、これからの支援に実践できるよう努めていきます。

藤本



熱中症対策



ワークホーム高砂のクリーニング工場も毎日暑くなってきました。そこで、6月15日から30分に1回の水分補給を行っています。職員の声掛けの元、先月配布した水筒で飲まれています。水筒は作業場へ持って降りて保冷剤の入ったクーラーバックへ入れて置いているので、冷たい麦茶を飲むことができます。これから暑い夏がやってくるので、ワークホーム高砂では塩飴や麦茶で熱中症対策を行っています。

森澤



月刊「ワークホームだより」8月号

発行:平成27年7月24日 発行者:ワークホーム高砂 〒676-0081 兵庫県高砂市伊保町中筋 1331
TEL(079)449-0701 FAX(079)449-4111



私たちのチームに「ゆとり」と「安心」はあるか！?

ワークホーム高砂施設長 齋藤克己

障害者サービス事業所の職員による「虐待」が問題となっています。先月の山口県の事件は、体罰する職員の姿がテレビで放映され関係者に衝撃を与えました。「まさかこんなことがあるのか。ワークホームは大丈夫だろうか!？」と、保護者や関係者のみなさんが心配されているのではないかと思います。「大丈夫ですよ、ワークはそんな施設ではありませんよ」と、施設長として胸を張って応えることができるかと、自問自答する日々です。

私は、「虐待はどこにでも起きる。このワークでも例外ではない」と思っています。だから、どんな状況下で「虐待」は起きるのかをみんなで考えるようにしています。虐待現場を分析すれば様々な要因が複雑に絡み合っていますが、私は、二つの視点で考えるようにしています。一つは、職員の精神的ゆとりがなくなったときに虐待は起きるということです。支援がうまくいかないとき、失敗すれば自分が他者から責められるとき、時間がないときなど、職員が精神的に追い詰められたときは危険です。二つ目は、安心でき頼れるチームが存在するかという視点です。誰でも支援がうまく行かないときもあれば失敗するときもあります。そんな困っているときに、それをチームとして支え合い孤立させない関係が築けているかどうか「虐待」に繋がるかどうかの分かれ道です。先輩が適切なアドバイスや後方支援をしてくれる。先輩職員自身が自分の不十分さを包み隠さずチームに返してくれることなども、課題を共有し安心して支援に当たることができる職場づくりには欠かせない視点だと思います。

このように考えてみると、「ゆとり」と「安心」が障害者支援の現場には必要ですし、高度な専門性を発揮できる職員が育っていることが大切な条件です。そのためには、支援の継続性と専門知識・技術の積み上げができるように、支援員は常勤で働ける条件が必要であると思います。しかし、経営を考えて「常勤換算法」を厚労省は認めていますので、非常勤・非正規職員が増加しているのが現実なのです。その点からは、虐待が起きやすい環境が制度的にも作られていると、私は思っています。

ワークホームは、こうした視点をふまえ、支援にあたる職員は正規職員が担うことを前提としています。専門性の積み上げには、まだまだ課題は多いのですが、精神的ゆとりと安心できるチームをベースに、これからも利用者、保護者から信頼される施設づくりを進めていきたいと思っています。

ご苦労さまでした!

保護者会C・Dグループによる環境整備

7月12日、保護者会C・Dグループの方々23名による環境整備活動がありました。6月のA・Bグループに引き続いての環境整備で、駐車場の草引きや工場内の清掃、加えて今回は、工場のダクト清掃もお父さん方にお願ひしました。当日は、夏の日差しが照りつける酷暑日でしたが、お母さん方は汗ふきタオルを頭から被り紫外線対策をして奮闘してくださいました。また、工場内の埃取りやダクトの清掃では、埃だらけになりながら掃除機などを使って掃除をしてくださり、日頃出来ていないところが見違えるようにきれいになりました。忙しい中をお集まりいただき、本当にありがとうございました。【齋藤】



お父さん達がダクト清掃して下さいました!!



保護者会C・Dグループ活動
清掃作業中!!

8月行事予定

- 8月3日(月) 料理クラブ(岡本さん・立岩さん・田中さん・永田さん)
- 8月5日(水) サークル活動
- 8月12日(水) 工賃支給日、サークル活動
- 8月19日(水) 利用者さんは15時帰り
- 8月23日(日) 保護者会活動A・Bグループ、保護者役員会
- 8月26日(水) 清掃日



8月の指定休

- 1班 1日・3日・10日・17日・24日+日曜日
- 2班 4日・11日・18日・25日+日曜日
- 3班 5日・12日・19日・26日+日曜日
- 4班 6日・13日・20日・27日+日曜日
- 5班 7日・14日・21日・28日+日曜日
- 6班 8日・15日・22日・29日・31日+日曜日
- 7班 土曜日・日曜日



※今月号より、予定表の表記を変更しています。また、今月については、19日が15時終わりとなっております。送迎が必要な方はご注意ください。【藤本】

GOTO 調整会議

7月22日、GOTO 安杖社長との会議が開催されました。今回は、水質・水量や浄化槽の確認を行うとともに、保護者の皆様が特に気になっておられる汚染物対策についても、GOTOの考え方をお聞きしました。感染物対策については、社内最終検討に入っているとのこと、次回には方向性が打ち出されるとの感触を得ました。また、保護者会の工場清掃についても報告させていただきました。【楠】



大雨にも負けず...

7月17日に台風11号がワークホームをほぼ直撃しました。昨年8月にブルーシートが支柱ごと隣の田んぼに飛んでしまうことがあったので、事前に外しました。そのおかげで外部に影響をもらすことなく無事でした。また、当日来てくれた皆さんと一緒に頑張って作業することができました。ありがとうございました。【藤本】



新人紹介

7月1日付で、ワークホーム高砂に新しい利用者さんとして米田洸弥さんをお迎えしました。毎週土曜日だけの利用となりますが、これからみなさんと仲良く過ごしていきますので、よろしくお願いします。



7月の料理クラブ

7月14日に料理クラブに行ってきました。今回のメンバーは今津香苗さん、梅原司さん、梶並誠さん、小南政英さん、楠の5名でした。メニューは、コロッケ、玉ねぎとソーセージのスープ風、てまり寿司、新玉ねぎとイカと豆腐のサラダ、デザートにわらび餅までついていました。みんなで分担作業で作ったてまり寿司は見た目とても綺麗でした。また、こねる人・衣をつける人・あげる人と素晴らしい流れ作業で作ったコロッケは、ほっこりととてもおいしかったです。今回はみんなのあまりの手際の良さにただただ見ているだけで、試食をした行ったようなものでした。帰り道、みんなで暑い中歩いて帰りましたが食べすぎのお腹にはちょうど良い運動でした。【楠】



おいしい昼食を届ける為に

7月16日にクックサーブのお弁当を届けてくださるひでかつ給食さんを交えた給食委員会が行われました。より美味しい昼食をみなさんにお届けできるように、改善してほしい点やお弁当の感想をひでかつさんにお伝えしました。「お味噌汁の具を多くしてほしい」や「見た目にも美味しいお弁当になるようにしてほしい」など、利用者によってたくさんの意見をお伝えしました。【森澤】

健康診断実施！！

7月8日、利用者さん・職員の健康診断が行われました。慣れた様子で診察を受ける人、緊張してなかなか次に進めない人、様々でした。

毎日元気に生活を送るために、年に1度の健康診断は大切です。自分の身体のことをよく知り、健康に気を付けて欲しいと思っています。

暑い季節がやってきていますが、甘い物や冷たい物の食べ過ぎにも注意してください。【森澤】



サークル活動をとおして 育てる自主性と生活の豊かさ

(サークル活動報告)

ワークホームでは、豊かな暮らしを自ら創りあげることが目標に、隔週水曜日の2時間をサークル活動に充てています。利用者の暮らしの豊かさは、余暇時間の充実と比例します。サークル活動をとおして様々な楽しみ方を知り、豊かな余暇時間の過ごし方を体験し、いつか自分自身で楽しく充実した余暇時間が過ごせる人になって欲しいと願っています。



スポーツサークル

毎回、①ボール等を使用して、サッカーのパスやシュート練習をしているアスリートチーム、②健康の為にウォーキング等の緩やかな運動を行っている健康増進チームに分かれて活動を行っています。最近暑さが厳しくなっていますが、みなさん、汗を流しながら楽しんでおられます(職員も)。よい気分転換になっているのではないのでしょうか。【宮本】



園芸サークル



園芸サークルでは今、トマトときゅうりを育てています。毎日水をやり、草引きをし、肥料を与え、やっとトマトは青い実をつけ、きゅうりは小指ほどの実を实らせました。今回の台風11号にも負けず元気に育っています。自分たちで育てた野菜を食べるのを楽しみに毎日お世話をしています。今まで1番美味しいトマトときゅうりになるように願っています。【楠】



写真サークル

昨年7月に初めてから早1年、神社やお寺、公園にある草花や山川の景色などいろいろなものをたくさん撮りました。作業では見られないステキな笑顔をたくさん見ることができています。写真に興味を持つ人が確実に増えています。【藤本】



播淡地区職員研修会に参加して

7月8日に、県立総合リハビリセンターで行われた播淡地区職員研修会に参加させて頂きました。今回の研修のテーマは、「個別アセスメントに基づいた継続できるその人への関わり方〜リハビリ専門職の活用について〜」で、主に身体障害者に向けた支援の研修でした。

講義では理学療法(P.T)、作業療法(O.T)、言語聴覚療法(S.T)について、それぞれの専門家の方が分かり易く説明して下さいました。

研修を通して、普段学ぶことが出来ないお話を聞けて、支援員としての幅が広がる、とても有意義な研修でした。今回、学んだことを、今後の支援に役立てたいと思います。【桂】

消防署査察

7月21日、高砂消防署の方が消防査察に来られました。ワークホーム内にある消防設備の点検や洗濯場にある機械の確認をされていました。今回は特に異常はなかったとのことでした。今後も意識的に設備等、気をつけていきたいと思っています。【宮本】



危険物取扱者試験に全員合格！！

7月7日に危険物取扱者乙種4類試験の合格発表があり、今回受験した2名(桂・松藤)がともに無事合格しました。この資格は、ガソリンや重油などを取り扱う事業所において火災を防止する事を目的としたものであり、その事業所での火災予防の責任者となるために必要な資格です。今回の試験により、ワークホーム高砂の男性職員5名が全員この資格を取得したことになり、誰が休みの日でも常に責任者がいる状態となりました。【松藤】



月刊「ワークホームだより」9月号

発行:平成27年8月24日 発行者:ワークホーム高砂 〒676-0081 兵庫県高砂市伊保町中筋 1331
TEL(079)449-0701 FAX(079)449-4111

労働時間半分で賃金3倍の現実

ワークホーム高砂施設長 齋藤克己

先日、利用者の正田さんが就労継続A型事業所に通うことになりワークを退所しました。ワークを利用しはじめた当初から本人もお母さんも「就労」をかなり意識されており、懇談会ではいつも就職へ向けた課題とその対応が議論となっていました。

7月の中旬、正田さんのお母さんが知り合いの方から家の近くのA型事業所に空きがあることを聞きつけ、本人の意思を確認した上で実習を行いました。本人は、実習で「ワークよりも時間が短いしお金も多い、それに家から近いから」との理由で、ハローワークに出向き、正式にその事業所を紹介してもらい8月から通い始めたのでした。

先日、久しぶりに正田さんとお母さんが顔を見せてくれました。生き生きと明るい顔をして来園した正田さんは、今は9時から2時まで(実働4時間)の勤務で、パチンコの解体作業や、時には違う工場などでの施設外就労もこなしているとのことでした。そして、給料は最低賃金が保障されているので、月額約6万円が支給されるのだと話してくれました。ワークと比較すると、労働時間は約半分で、賃金は約3倍になります。その話を聞きながら、改めてワークホームの現実を思い知らされた気がしました。

既に保護者の皆様にはお伝えしてきていますが、クリーニング作業の委託料は、月額110万円です。その委託料を利用者47名で分け合っています。厚労省の指導では、作業に係るパートさん達の給料についても、その委託料を財源にすべきとのことですが、そうすると利用者還元できる工賃はもっと少なくなるので、作業に入らせていただいている2名のパートさん達の賃金は委託料を財源にはしていません。

この工賃や今後の連携のあり方をめぐって、委託会社であるGOTOとの話し合いを昨年から続けていますが、企業の財布の紐は固そうです。障害者の工賃向上については国策であり、事業所に対して強力な指導が行われています。したがって、施設長としてもなんとか打開策を打ち出し、利用者の工賃向上を果たさなければならないと思っています。

利用者や保護者の方々には、遅々として進まぬ企業との交渉に付き合ってもらい2年目に入っていますが、本年度内には方向性を打ち出したいと考えていますので、更なるご理解とご支援をお願いしたいと思います。



保護者会A・Bグループが法人の事業所を見学！

8月23日(日)、24名の保護者・利用者が社会福祉法人あかりの家が運営する事業所を見学しました。この企画は、保護者会のグループ活動事業の一環として、「身近でありながら、これまで法人が運営する他の事業所を見たことがない、是非見学したい」との要望を受けて行われました。

当日は、法人の理事で障害者支援施設あかりの家の三原園長に、法人設立の経緯や理念、各事業の現況等について説明をしていただきました。グループホーム希望山荘やオリーブの家の見学もしていただき、ワークに戻って昼食を食べながら意見交換を行いました。9月20日には、C・Dグループが同様の事業を行う予定ですので、多くの保護者の方に参加してほしいと思います。(齋藤)



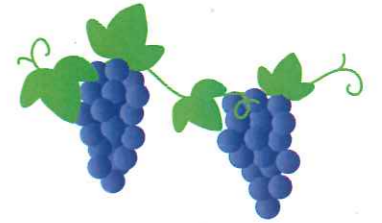
9月行事予定

- 9月2日(水) 料理クラブ(玉木さん・木本さん・灘さん・増田康孝さん)
サークル活動
- 9月5日(土) レインボーデー(金谷、岸本、今津ゆ、玉木、中山、小林、古川、稲城)
・担当職員(西野、藤本)
- 9月6日(日) レインボーデー(梅原、高原、松永)
・担当職員(宮本)
- 9月9日(水) 清掃日、工賃支給日
- 9月16日(水) サークル活動
- 9月20日(水) 保護者会活動C・Dグループ、保護者役員会
- 9月30日(水) サークル活動

9月の指定休

- 1班 1日・8日・15日・22日・30日+日曜日
- 2班 2日・9日・16日・23日+日曜日
- 3班 3日・10日・17日・24日+日曜日
- 4班 4日・11日・18日・25日+日曜日
- 5班 5日・12日・19日・26日+日曜日
- 6班 7日・14日・21日・29日+日曜日
- 7班 土曜日・日曜日

※23日は15時に終了となります。送迎が必要な方はご注意ください。



～レインボーデー始まります～

今年度は職員が考えた7つの企画の中からみなさんに選んでもらっています。初回は9月5日(土)の神戸文化ホールでの「みんなの歌コンサート」です。また、6日(日)は姫路セントラルパークでサファリとプールを楽しみます。公休日等を使って行事を企画する為、一部の人については次のとおり指定休の変更が生じますのでご協力下さい。

	今津勇	玉木	中山	金谷	松永	高原	梅原
レインボーデー	9/5	9/5	9/5	9/5	9/6	9/6	9/6
振替公休日	9/3	9/3	9/3	9/7	9/3	9/7	9/7

正田さん送別会

正田さんが就労継続A型事業所に通うことになり7月31日をもってワークホームを退所されました。7月30日の昼休み、正田さんの送別会をしました。みんなの前で「今までありがとうございました。次の場所でも頑張ります。」と会の終わりに語っている姿がとても頼もしく誇らしく感じました。入所されて2年4カ月、ワークホームでは楽しかったことや辛かったことなど色々あったと思いますが、ワークホームでしか学べなかったことや出会いを大切に、次のA型事業所でも頑張ってください。みなさん応援してあげてください。【桂】

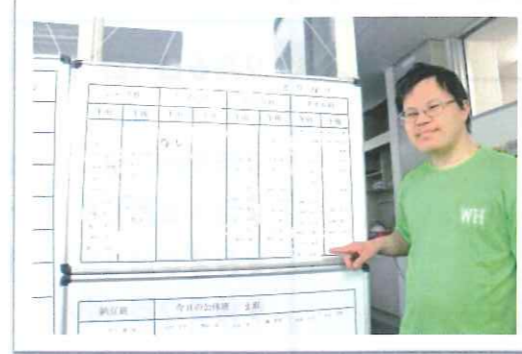


今月のワークホームだよりの担当は桂でした。

作業関連記事！！

仕分け班シェアリングについて

利用者一人ひとりの作業の幅をひろげる事を目的として仕分け班とそれ以外の作業班とのシェアリングを試験的に始めています。クリーニング作業班の中で、この仕分け班だけが不衛生な物を取り扱っており、できるだけメンバーを固定させないようにとの目的もあります。今後作業効率を見極めながらシェアリングを定着させたいと考えています。 【藤本】



作業用Tシャツの一括洗濯を開始！！

ワークホームの作業で使用するTシャツを、作業終了後に一括で洗濯するよう統一しました。以前から、クリーニング作業については、感染物の問題が課題として上がっており、これに触れるTシャツについても工場外に出さない方法はないかと検討してきました。その結果GOTOの協力を得て工場内で洗濯をしてもらうことになりました。一部の利用者が洗剤が肌に合わない方については、ご家庭で洗濯を継続していただくこととしておりますので、ご協力下さい。 【松藤】



汗をかいたらスポーツドリンクを！！

ワークホームでは、熱中症対策として15時の休憩時、全員にスポーツドリンクを配っています。これは嘱託医師である井野先生から、汗が多量に出る時にはナトリウムの補給が必要とのアドバイスを得て実施しています。8月も下旬になってきましたが、ワークホームではまだまだ暑い日々が続いているので引き続きみなさんの体調の管理等を行っていきたく思います。 【森澤】

健康診断で「要精検」「要観察」の人は注意！！

WHでは年に1回、加古川総合保健センターに委託をして健康診断を実施しています。本年は7月8日に行い、その診断結果を先日、返却いたしました。その結果をよく見ていただいて、「要精検」などの異常が見うけられた方は必ず病院へ行ってください。自分の身体をよく知って、無理をせず健康には気をつけていきましょう。 【森澤】



【森澤】



園芸サークル収穫祭

園芸サークルでは、8月5日に待ちに待ったトマトときゅうりの収穫を行いました。植え付けから約2か月、水をやり、肥料を与え、小さな実を見つけて「まだ赤くならないの?」「台風の間は大丈夫だろうか?」と一喜一憂しながら見守ってきました。真っ赤に実ったトマトと立派に育ったきゅうりを収穫し、木桶に氷水を張って冷やし、涼を感じてからみんなでおいしくいただきました。



約2か月という長い期間、みんなで育てる事で食べ物大切さ、物を作る事の楽しさ、実った時の達成感など、ワークホームで働いているだけでは体験できない大切なものを体験できたのではないかと思います。 【楠】

8月料理クラブ

♡メニュー♡

- ・とうもろこしのつくね・焼きナスのおひたし
- ・野菜とベーコンのコンソメスープ
- ・華麗なる野菜のかんたんミルフィーユ・黒糖かん



毎月、楽しみにされている料理クラブです。今月も季節の野菜たっぷりなメニュー!「とうもろこしのつくね」は生のとうもろこしを包丁でそぎ落としミンチに混ぜ込み、そして高野豆腐も細かく切って混ぜ込み、とっても美味しく歯ごたえの良いつくねの出来上がり!みなさん、無口になって美味しくほおぼっておられました

☆メンバーは立岩さん、永田さん、岡本さん、田中さん。引率は西野でした。

ディズニーランド一人旅！！

休日になると一人で様々な場所へお出かけする藤野さん。昨年はお姉さんと一緒に東京ディズニーランドに行き、帰宅後「次は一人で東京に行きたいです」と、次の目標を決めたようでした。今年7月、遂にその目標を達成。その時の様子を聞いてみました。

職員:「東京へはどうやって行きましたか?」

藤野:「夜行バスです。すごく広くてよかったです」「夜は歯磨きガムを噛んで寝ました」

職員:「東京で1日目は何をしましたか?」

藤野:「東京ディズニーランドの中で朝ごはんを食べました」「シンデレラ城に行ったり、他にも色々なアトラクションに乗りました」

職員:「夜はどこに泊まりましたか?」

藤野:「東京ベイワシントンホテルに泊まりました、ホテルはきれいでベッドにはデジタル時計が付いていて、目覚ましをセットしました」

職員:「2日目は何をしましたか?」

藤野:「バスに乗って、東京ディズニーシーに行きました」「アラビヤコーストに行って、ジーニーと写真を撮りました」「アラジンは忙しそうだったので撮れませんでした」

職員:「お土産は何か買いましたか?」

藤野:「お父さんにはミッキーのお人形」「お母さんにはチップとデールのお人形」「お姉さんにはプーさんのキーホルダーとプーさんの箱入りせんべい」

職員:「今回、一人で東京旅行してみてどうでしたか?」

藤野:「すごくよかったです」

今後も様々な一人旅に挑戦してほしいですね。【宮本】



アリエルと写真を撮る藤野さん





月刊「ワークホームだより」10月号

発行:平成27年9月24日 発行者:ワークホーム高砂 〒676-0081 兵庫県高砂市伊保町中筋 1331
TEL(079)449-0701 FAX(079)449-4111



就労意欲を高める応援 ～今後のワークの課題について～

ワークホーム高砂施設長 齋藤克己

昨年の3月に東播磨特別支援学校を卒業しワークホームを利用されていた戸崎麻由香さんが9月末で退所され、10月からは、稲美町にある「就労移行訓練事業所」に通うことになりました。戸崎さんは、約1年半、クリーニング作業の「たたみ班」や「タオル班」で重要な作業を担いながら作業能力を高め、今年の夏には一般企業の面接を受けました。残念ながらその時には企業への就職は叶いませんでした。一時はくじけそうになっていた彼女ですが、職員の励ましやご家族の理解のなかで再挑戦の気持ちを高め、彼女は企業への就労をめざすためワークホームを退所して、就労移行訓練事業所で訓練を受けることになったのです。

かつてワークホームは、企業への就職が可能と思われる利用者についても、一般企業への就労をあえて進めてこなかった経緯があります。それは、企業への就職が可能な利用者はクリーニング作業においても重要な作業を担っており、その利用者がいなくなるとクリーニング作業に支障がでるからでした。しかし、この考え方はワークホームの都合を優先し、社会の中で働きたいという本人の思いを止めてしまう発想であると思います。ですから、私が施設長に就任してからは、本人が就労を希望すればその方向で応援し、就労が可能と思われる利用者には、就労意欲を高められるように関係者と積極的に調整を進めてきました。その結果、平成25年度には3名の利用者が、平成26年度には1名が一般就労を果たしました。そして、本年度は正田さんがA型事業所へ、戸崎さんが就労移行訓練事業所に通う事になりました。

私はこれからのワークについては、次のテーマで取り組みたいと考えています。第一は、就労移行と就労定着への取り組み 第二は、工賃向上への取り組み 第三は、あかりの家との連携による自閉症の方への就労支援、という三つの課題です。まだまだ具体的な構想が練られているわけではありませんが、幅広く関係者の意見を聞きながら、そして何よりも利用者のご家族の気持ちを大切に受け止めながら、出来るところから着実に歩みを進めたいと思っています。どうか、関係各位のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



保護者会C・Dグループが法人事業所を見学！

去る9月20日(日)、保護者会C・Dグループが前月のA・Bグループに次いで「社会福祉法人あかりの家」の関係事業所を見学しました。初めに、三原園長(理事、あかりの家施設長)から先人が大変な困難を乗り越えて法人を設立したことや、現在のあかりの家が職員チームを大切にしながら専門性を高め、今では全国的にも注目される実践を展開していることなどを説明していただき、施設見学もさせていただきました。

その後、グループホーム「希望山荘日笠」と「オリーブの家」の見学を行い、ワークに戻り昼食を摂りながら藤野会長の進行で意見交換を行いました。参加された保護者からは、「設立前に加西市で土地を確保し反対運動のために建設を断念したことを初めて知った」とか、「増築後のあかりの家を見て、随分と大きくなり、雰囲気も変わった」などの感想が聞かれ、保護者会としても有意義な時間を過ごせたのではないかと感じられました。(齋藤)



10月行事予定

- 10月7日(水) 料理クラブ(灘さん・濱口さん・吉田さん・榎谷さん)、サークル活動
- 10月14日(水) 清掃日、工賃支給日
- 10月21日(水) サークル活動
- 10月24日(日) 父親の会、保護者役員会・企画委員会
→ご都合つく方は是非ご参加ください!



10月の指定休

1班	2班	3班	4班	5班	6班	7班	木本さん
水曜・日曜	木曜・日曜	金曜・日曜	土曜・日曜	月曜・日曜	火曜・日曜	土曜・日曜	土曜・日曜

※28日(水)は15時に終了となります。送迎が必要な方はご注意ください。

※木本さんの指定休が変更になっています。ご注意ください。

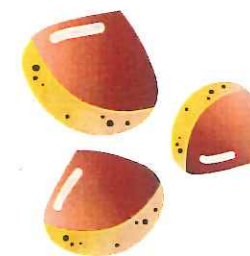
※レインボーデーを10月も開催する予定にしておりましたが、支援員の勤務体制の都合により11月に延期することになりました。大変申し訳ございません。次回レインボーデーについては来月号にて詳しくご案内させていただきます。

保護者さんとの有意義な時間 ～懇談会終わる～

9月3日から始まった三者懇談会は、9月24日をもって46家族との面談を終了しました。年に2回実施する懇談会は、「個別支援計画」の見直しを中心に、ワークホームへのご意見やご要望をお聞きする場でもあります。したがって、少し緊張しながらお話しをお聞きするのですが、今回は、これまで以上にご家族のワークホームへの期待と信頼を感じた懇談会だったように思います。



保護者会活動が活性化しつつあり、多くの保護者の方が活動に参加していただけるようになりました。そのことで、ワークの現状や課題についても率直にお話しをする機会が増え、ご家族との連携も確実に進んできていると思っています。まだまだ、ワークの取り組みは不十分ですが、ご家族と一緒に、利用者さんの将来に向けた応援を進めていきたいと強く思った懇談会でした。(齋藤)



GOTOとの話し合いについて

9月2日、通算8回目となる安杖社長(ゴトウ・アズ・プランニング社)との話し合いを行いました。今回は、安杖社長にワークの利用者がどのような作業をこなしているのかを知っていただくため、作業評価の実態を簡略化してお伝えしました。また、健常者と変わらない働き方ができる利用者については、会社に直接雇用していただくことも検討してほしいとの話しもさせていただきました。また、今後のワークとGOTOとの連携を進めるうえでの条件を項目別に検討する必要性を説明し、ワークとしての項目案を提示し、次回は、GOTOとしての考え方をお聞きしたい旨をお話し、安杖社長からは次回の会議で提示するとのお話しがありました。いよいよ、今後に向けた話し合いに入ってきています。保護者や関係者の幅広いご意見を伺いながら、利用者のためにも最善の方向を探っていきたいと思っています。(齋藤、楠)

レインボーデーに行ってきました！

♪ 9月5日(土) “みんなのうたコンサート” ♪

金谷さん、岸本さん、玉木さん、古川さん、中山さん、稲城さん、小林さん、今津勇三さんと藤本、西野の10名で、神戸文化ホールまで行ってきました。到着してすぐ、JR神戸駅近くのカレーショップと串カツのお店の2チームに分かれての昼食タイム。どちらも安くて美味しいお店で大満足でした。その後、駅近くのスターバックスコーヒーで〇〇ラテや〇〇フラベチーノを味わいつつ、近くでやっていた“よさこいフェスティバル”の躍動感あふれる踊りを見入っていました。メインの“みんなのうたコンサート”では6列目という最前列でライブを楽しめました。NHKの「みんなのうた」は歴史が55年目だそうです。耳慣れた曲や初めての曲にも、一緒に歌ったり拍手を贈られたり、とても楽しまれていました。テツ&トモさんは、おしゃべりも面白いし、歌も上手でした。吉田山田さんの“日々”という曲には、感激して泣いてしまわれる方もありました。皆さんそれぞれに、ライブを楽しまれた一日でした。(西野)



☂ 9月6日(日) 雨の中のレインボーデー ☂

梅原さん、高原さん、濱口さん、松永さん、宮本の5名で姫路セントラルパークに行く・・・予定だったのですが、当日、外を見るとあいにくの雨(しかも、まあまあ大雨)。当初の計画では、「セントラルパークでプール&サファリを満喫！」だったのですが、急遽、姫路散策&カラオケに変更しました。「プール残念やなぁ」という声が出ていましたが、みなさん、カラオケでは大盛り上がりでした。EXILEをかっこよく歌う梅原さん、AKB48を一生懸命歌う高原さん、中島みゆきを上手に歌う濱口さん、アニメソングを可愛らしく歌う松永さん等、様々でした。帰りには、みなさん、家族の為に土産を買って帰っていました。今回、少人数でのレインボーデーでしたが、みなさん、のびのびされた様子で楽しんでいただいているように思います。また、プールも行きたいですね!(宮本)



戸崎麻由香さんのお別れ会

9月7日~11日の5日間、以前から就労希望の強かった戸崎麻由香さんが就労移行訓練事業所へ実習に行きました。仕事内容はバレンタイン用チョコレートの箱を折る仕事です。たった1週間の実習でしたが、終えて帰ってきた戸崎さんの表情はとても良く、挨拶などの受け答えもいつもよりもハキハキと出来ていた印象でした。本人に感想を聞くと、楽しかったとのことでした。10月1日からはその就労移行訓練事業所に行くことが決定し、戸崎さんのお別れ会をしました。お別れ会では元気よく、「頑張ってきます」と宣言されていました。ワークホームのみんなで戸崎さんを応援していこうと思います。頑張れ!戸崎さん!!(森澤)



「なっところちゃん」

出店します!!

9月24日25日に宝殿駅近くのモリスリフォームにて開催される、「モリス祭り」で「なっところちゃん」を販売させて頂くことになりました。少しでも多くの方にワークホーム高砂の「なっところちゃん」を知って頂きたいと思い、参加させていただきます。当日は試食販売も行いますので、ぜひ足をお運びください!!(森澤)

料理クラブで楽しく作りました!



♡メニュー♡

- ・豚もも肉の塩こうじカレーソテー
- ・きんぴらごぼう・きのこスープ
- ・おにぎり・キラキラかんてん

9月2日(水)、利用者さんが楽しみにしている月に一度の「料理クラブ」がありました。今回は木本さん、小林さん、玉木さん、増田康孝さんの4名でいきました。食器等の準備や洗いを率先して行ってくれた木本さん、お肉が焦げないように慎重に焼いていた小林さん、包丁やフライパンや上手に使い調理されていた玉木さん、おにぎりをつくる際、最初は丸だったが、何回も挑戦することで、最後には三角にすることができていた増田康孝さん。今回の料理クラブでも、普段とは違う利用者さんの表情が見られてよかったです。やはり、みなさん、自分でつくる、そして食べる、というのは楽しいですね。(宮本)

全国大会まであと1ヶ月になりました!

紀の国わかやま大会の事前合同練習が行われ、小南政英さんが参加しました。この大会は各地で行われたスポーツ大会における成績優秀者が招待される全国大会で、兵庫からは水泳やボウリングを含む100人以上のメンバーが選手団として参加します。明石公園陸上競技場で行われた合同練習には陸上競技の28人の選手が参加しており、全員がチームメイトとして結束を強めることを目標として開催されました。全体練習後にタイムトライアルが行われ、小南さんは800mを2分23秒46という好タイムを記録しました。帰り道ではさらなる練習をしていくと意気込んでいました。大会本番は10月の23日~27日です。(松藤)



月刊「ワークホームだより」11月号

発行:平成27年10月26日 発行者:ワークホーム高砂 〒676-0081 兵庫県高砂市伊保町中筋 1331
TEL(079)449-0701 FAX(079)449-4111

地域での豊かな生活づくり

ワークホーム高砂施設長 齋藤克己

先日、発達障害者スーパーバイザー研修の一環として、北海道にある「社会福祉法人はるにれの里」へ行ってきました。この法人は、行動障害の激しい自閉症の方を地域で包括的に支援することを目的に様々な事業を展開していました。35カ所のグループホームで151名の方が暮らし、それを支えるためにグループホームだけでも約100名の若いスタッフが日夜奮闘していました。日中活動を支えるために生活介護事業所や就労継続B型事業所などを地域に点在させ、ホームで暮らす利用者の余暇を支えるためにヘルパー事業も展開していました。また、発達障害児の早期療育を目的とする児童発達支援センターなど、障害児のための事業も積極的に進めていました。まさに包括的支援とはこのことなのだ、改めて規模の大きさと機能の充実に驚きました。しかし、考えてみれば「入所生活」から「地域生活」に移行するということは、入所施設が有する機能を地域に移すということであり、「はるにれの里」はそのことを実践しながら、結果として多数の事業を展開することになったのだと感じました。

研修の最終日、「はるにれの里」の若い職員が、「施設では外出が難しかったけれど、グループホームへ移行することにより外出が容易になり、休日にはヘルパーの付き添いでレストランへ行くことができるようになりました」と、生き生きと話をしてくれました。ホーム内ではTEACCH手法による構造化やスケジュールボードなどを使い、個々人の特性を踏まえた安定した暮らしづくりを追求していました。ホームの職員を対象とした研修会では、利用者の豊かな人生のために自分達がすべきことは何かを議論し、日常生活場面のビデオを見ながら利用者の特性把握について真剣にグループ討議を行っていました。どこの事業所へ行っても、TEACCH手法による支援が一貫して行われていたのも印象的でした。

法人あかりの家も「自閉症総合援助センター構想」を掲げています。その一環として、4月には自閉症者のためのグループホーム「オリーブの家」を開設し、5人が暮らしはじめて半年が過ぎました。まだまだ、「豊かな暮らし」にはほど遠いですが、暮らしの広がり意識しながら出来るところから少しずつ自立への取り組みを進め、外出機会も増えてきています。私たちは利用者との関係性を大事にしながら、これからも少しずつ「地域の暮らし」の良さを追求していきたいと思っています。まだまだ、「はるにれの里」には到底及びませんが、法人あかりの家においても、地域で生活することの意義を追求し始めています。

新任職員紹介



支援員
三輪明子さん

10月16日から皆さんと一緒に作業をしています「三輪明子」です。クリーニングの仕事を覚えることに一生懸命ですが、休憩時間に皆さんが話しかけてくださるのでとても嬉しいです。趣味は絵を書く事・歩くことです。皆さんと一緒に頑張っていきたいと思えます。よろしくおねがいします。



支援員補助
伊藤夕子さん

以前は、あかりの家で働いていました。10月からワークホームに変わってきました。みなさん、楽しい人達ばかりで、私も毎日みなさんと働けるのがうれしいです。元気だけが、とりえの私ですがよろしくおねがいします。

11月の行事予定

- 11月1日(日) 五色精光園祭(納豆販売)
レインボーデー (大西さん、梶並さん、木澤さん、竹林さん、常峰さん、永田さん、中村さん、西谷さん、福田さん、藤野さん 職員 藤本、松藤、楠)
- 11月4日(水) 人形劇鑑賞会
- 11月8日(日) 保護者研修会・企画委員会
レインボーデー (今津かさん、増田やさん、本田さん 職員 松藤、三輪)
- 11月11日(水) 清掃日、工賃支給日
- 11月18日(水) サークル活動日
- 11月25日(水) ばんたんゆうあい文化祭

※25日(水)は職員会議で15時終了となります。送迎の必要な方はご注意ください。

※今回、レインボーデーが日曜日開催となりますが、代替の休日設定はしていません。

11月の指定休

1班 5・12・19・26・日曜日 2班 6・13・20・27・日曜日 3班 7・14・21・28・30・日曜日
4班 2・9・16・23・日曜日 5班 3・10・17・24・日曜日 6班 4・11・18・25・日曜日 7班 土曜日

指定休班変更のお知らせ

浅野さん 7班→2班、永田さん 2班→7班、岸本さん 2班→7班

お知らせ

人形劇「魔法使いピートの冒険」が開催されます



日時: 11月4日 水曜日 15:00~

場所: ワークホーム高砂 食堂

今回の人形劇は、日産労連 NPO センター「ゆうらいふ21」とNPO法人おはなしキャラバン「つばさ」のご好意で開催されることとなりました。

日産労連は、組合員が毎月100円を出し合って「福祉基金」を設立し、人形劇「チャリティーきゃらばん」を実施しています。また、2004年には特定非営利活動法人 日産労連 NPO センター「ゆうらいふ21」を設立し北海道から沖縄まで全国132公演を行っています。

今月のワークホームだよりの担当は楠でした。

曾根天満宮秋季例大祭



10月14日水曜日、由緒ある曾根天満宮の秋祭りにワークホーム高砂の利用者全員で行ってきました。播州地方でも有名なお祭りで、大勢の人で賑わっていました。

みんなでヤッサ（山車）をバックに記念撮影を行い、秋晴れの青空の元、お祭りの雰囲気を楽しみました。仕事の合間のいい息抜きになったのではないかと思います。来年もまた、全員で参拝したいと思います。

【藤本】



「父親の会」開催される！

10月24日、保護者会主催の「父親の会」が開催され16名（父親14名、母親2名）の保護者が参加されました。今年は、昨年やっていただいたラックの汚れを防止するプラダンの補修作業をしていただきました。また、作業体験も行っていただき、給食体験の後、反省会では貴重なご意見をいただくことが出来ました。いただいた意見については、今後の運営に活かしていきたいと思っています。たくさんの参加、ありがとうございました。

【楠】



快拳 小南さん全国2位！

10月24日から和歌山県で開催されている全国障害者スポーツ大会において、25日に実施された男子800m走（壮年の部）で小南さんが2位入賞をはたしました。2年前に参加した東京大会では、走り幅跳びに出場し、惜しくも4位とメダルを逃していただいただけに、今回は気合十分で挑み、見事メダルを獲得しました。次回は金メダル目指して頑張ってくださいと思います。

【松藤】



10月の料理クラブ

今回は棒谷さん、常峰さん、灘さん、吉田さん、森澤で参加しました。お祭りということで、鯖寿司をみなさんで作りました。鯖寿司初体験！！という方も居られましたが、自分で作ったお寿司は特別なようで苦手だという方も食べていました。

自宅では、あまりお料理をしないという方も意外に包丁使いが上手で驚きました。

みなさん本当に楽しそうにされているのが印象的でした。日頃の作業と離れてお料理をするという事でリフレッシュできたのではないかと思います。

【森澤】



GOTOとの会議について

10月13日、安杖社長（ゴトウ・アズ・プランニング社）との定例会議を開催しました。今回の会議では、ワークホームからクリーニング作業の継続を図るにあたり、「仕分け作業」をGOTOの作業に位置づけることができないかを問題提起させていただきました。これについては、かなり難しそうな感じを受けましたが、保護者会からの強い要望もありますので、粘り強くお話しをしていきたいと思っています。安杖社長からは、GOTOとして外注に出している製品をワークホームで「内製化」することにより委託料を上げる方法が提起されました。次回は、11月24日に予定されています。

【齋藤】

永田さん、岸本さんがグループホーム希望山荘日笠に入居しました！

永田さんが10月11日に、岸本さんが10月25日にグループホーム希望山荘日笠に入居されました。永田さんは以前に、体験入居されたこともあり、多少の不安もあった様ですが、少しずつ希望山荘の生活に慣れてきているようです。

岸本さんは、GHの入居は初めてですが、持ち前の明るさで、初日からみんなと打解け楽しくホームの生活をスタートさせています。それぞれ課題もたくさんあり、生活を定着させることは大変だと思いますが、グループホームとワークホームの職員で応援していきたいと思っています。【桂】



楽しかった日帰り旅行！ ～グループホーム「希望山荘日笠」「オリーブの家」～

グループホームの外出を積極的に位置づけることを目的に、希望山荘日笠は10月8日「神戸どうぶつ王国」へ、また、オリーブの家は9月26日に「海遊館」(大阪)へ行ってきました。

希望山荘日笠の今津香苗さんは、たくさんの動物をみて大変喜ばれ、パードショーなどでは大歓声をあげておられました。

また、オリーブの家のメンバーは、当日、車に揺られながら無事に海遊館に到着し、不断味わうことのできない経験をたくさんしましたが、みなさん、魚を鑑賞するよりは、昼食に興味があったようで、各自、ラーメンやカレーを美味しく食べていました。また、帰りには家族へのお土産も忘れずに買われ、なかなか感情を表さないオリーブの家の入居者ですが、きっと楽しい一日になったと思います。(宮本)



オリーブの家



希望山荘日笠





月刊「ワークホームだより」12月号

発行:平成27年11月24日 発行者:ワークホーム高砂 〒676-0081 兵庫県高砂市伊保町中筋 1331

TEL(079)449-0701 FAX(079)449-411'



「65歳問題」を考える視点

ワークホーム高砂施設長 齋藤 克己

先日の保護者研修会でも話題となりましたが、障害者の65歳問題がクローズアップされています。「65歳問題」というのは、障害者の方が65歳になるとそれまで利用していた障害福祉サービスが使えなくなるという問題です。確かに形式的には「使えなくなる」ということですが、国は「介護保険制度を使ってください」と言っていますので、正しくは、「障害福祉サービスから介護保険サービスへの移行」ということとなります。ところがこれが大きく問題視されるのは、使い慣れたサービスを本人の意思とは関係なく強制的に変更されるために、住み慣れた施設から追い出されたり、通所施設へ通えなくなるなどの問題が生じているためです。また、サービス利用に伴う費用負担は1割となり、収入の少ない障害者にとっては経済負担がのしかかることになるためです。この65歳問題については、行政間で取り扱いが異なっており、ある市については厳しく介護保険制度への誘導を行っていますが、ある市については緩やかだとも言われています。

私は、こうした問題を考える際、制度の基本を押さえて対応することが必要だと思っています。介護保険制度は、65歳以上で介護が必要となったときのために使う制度であり、国民としての権利です。ですから、障害者であっても使えるような制度になっていなければなりませんし、そうでないのなら、障害者が使える制度になるよう関係機関に訴えていかなければならないと思います。つまり、障害者の65歳問題を生じさせている一つの理由は、介護保険制度が障害者に合致した制度と運用になっていないことを露呈しているのです。

障害者が幸せに生きるために必要なサービスであれば、それは「障害福祉サービス」であれ「介護保険サービス」であれ、使えるようになっていなければならないのです。ですから、65歳になったら介護保険サービスの類似サービスへの移行を機械的・強制的に誘導するなどという、制度の理念と本人の意思を無視した方法は慎むべきなのです。

ワークホームには、80歳になる利用者が元気に「生活介護サービス」を使って働きに来ておられます。行政との交渉により理解を得てサービスの利用を認めていただいているレアなケースです。しかし、このケースが実現したのは、関係者が奔走した結果でもあるのです。このように、これからも私たち関係者が、その人の意思を尊重してサービス利用について行政と粘り強く交渉を続け、使える制度に仕上げていく視点が必要なのではないかと思えます。

保護者研修会開催される!

11月8日(日)、保護者会主催の「保護者研修会」がワークホームで開催され、26名の参加がありました。今回は、これまで保護者の方が外部研修等で勉強した「旬の話題」を中心に保護者の方が問題を提起し議論する形で進められました。「マイナンバーと障害者」「触法問題と障害者の置かれている状況」「65歳問題」「外出とヘルパーの活用」などが話題となり、約2時間の研修が短く感じられるくらい活発に意見交換がなされました。
【齋藤】



12月の行事予定

- 12月2日(水) 料理クラブ
- 12月6日(日) レインボーデー
《玉田さん、増田渚さん、森崎さん、森川さん、森澤支援員、桂支援員》
- 12月9日(水) 工賃支給日
- 12月10日(木) 歯磨き指導(加古川歯科保健センター)
- 12月13日(日) 保護者会忘年会&クリスマス会(保護者会行事)
- 12月23日(水) 一時金支給日・忘年会&クリスマス会~どうぞ、お楽しみに(*^_^*)

仕事納め...12月29日(火) 仕事始め...1月4日(月)

※レインボーデーが日曜日開催となりますが、代替えの休日設定はしておりません。ご了承ください。

12月の指定休

- 1班 4・11・18・25・日曜日
- 2班 5・12・19・26・日曜日
- 3班 7・14・21・28・日曜日
- 4班 1・8・15・22・29・日曜日
- 5班 2・9・16・23・日曜日
- 6班 3・10・17・24・日曜日
- 7班 土曜日



「地域交流」 高砂市立菅根小学校の4年生が見学に来られました!

11月10日・11日の二日にわたって、菅根小学校4年生の元気な子供たちが見学に来てくれました。同じ地域にあるこのワークホーム高砂がどのような所なのか、何をしているのかを見てもらいました。また障害とは何か、他人事では済まされないということを学んでもらいました。私はこれらの見学会を通して、改めてワークホーム高砂で働く利用者の皆さんの事を客観的に見る事が出来ました。そして感じたのは働く姿勢の素晴らしさでした。私たちにとってもよい見学会となりました。【楠】



今月のワークホームだよりの担当は西野でした。

レインボーデーに行ってきました！



「写真サークル拡大版！普段撮れないものを一緒に撮ろう」～11月1日（日）

大西さん、梶並さん、木澤さん、竹林さん、常峰さん、永田さん、中村さん、西谷さん、福田さん、藤野さんと楠、松藤、藤本の13名という大人数で姫路の好古園と姫路城に行ってきました。姫路駅に到着した後、姫路城が見えていて近いかんと思えたのですが、姫路城の隣にある好古園まで20分もかかりました。紅葉には少し早かったのですが、日本庭園の季節の花々や池で泳ぐ鯉に、皆さんは何度もシャッターをきっていました。昼食は11時と少し早めにロイヤルホストで食べました。とんかつ和膳やキーマカレー、エッグベネディクトなどをそれぞれ選ばれていました。姫路城へ上るのを楽しみにしていたのですが、日曜日ということもあり、メインの天守閣に登るのに1時間かかるという混雑でした。そのため天守閣へ登るグループと姫路城の公園内にある動物園に行くグループに分かれました。それぞれ天守から望む姫路市街を撮ったり、様々な動物を撮ったりと楽しみました。全員たくさん歩いて疲れたけど、たくさん写真を撮ることが出来、良い思い出となりました。

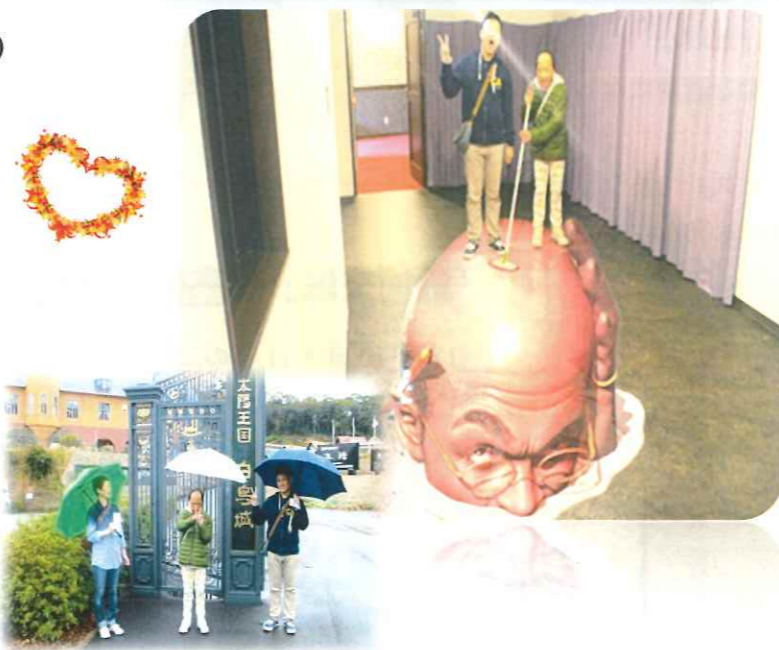
【藤本】



☆太陽公園に行ってきました☆11月8日（日）

8日に行われたレインボーデーで、姫路にある太陽公園に行ってきました。ワークホーム高砂からは今津さんと増田さんの2人が参加し、3Dアート展を楽しんできました。3Dアートとは、壁と床に引き伸ばした絵を貼り、ある角度から見たときだけ飛び出した絵として見える体験型のアートです。写真はその時撮影したもので、この写真のようにずっと笑顔で過ごしていました。40点近くの作品があり、そのすべてを撮影して楽しみました。よい1日になったと思います！

【松藤】



グループホーム～ベーコンパーティー開催される！～

11月22日（日）、希望山荘日笠において「手づくりベーコンパーティー」が開催されました。当日は、希望山荘日笠とオリーブの家の利用者に加え、ワークホームやあかりの家から27名の関係者が集まり、手づくりベーコンを食べながら楽しい一時を過ごしました。

【楠】



特別支援学校からも見学に来られました！

10月27日、いなみ野特別支援学校、11月17日に東播磨特別支援学校の施設見学会が実施されました。いなみ野・東播磨特別支援学校の両校の生徒さんは1年生という事で、「働くとは何か」という事について説明し、実際の現場で働く先輩方の姿を見てもらいました。また、一緒に作業する事で「仕事とはどういものか」「働くためにはどのような力があるか」という事を少しでも感じてもらえたのではないかと思います。

【楠】



今年も淡路の五色精光園祭に招かれ

“なっどこちゃん”を販売させていただきました(〇)／

11月1日に淡路島にある五色精光園へ納豆班の今津さん、田中さん、金谷さんが納豆販売に行ってきました。美味しそうな竹輪とから揚げ屋さんの中で納豆販売を行いました。たくさんの方に「去年も食べて美味しかったから今年も買うわ」と言っていただき無事完売しました。中学生の吹奏楽の演奏や〇×クイズを楽しみながら、美味しい竹輪やたこ焼きなどを食べ、楽しい時間を過ごすことができ、良い思い出となりました。

【森澤】



おもしろかった！！人形劇「魔法使いピートの冒険」



11月4日、日産労連NPOセンター「ゆうらいふ21」とNPO法人おはなしキャラバン「つばさ」のご厚意で「チャリティーキャラバン」として実現した人形劇『魔法使いピートの冒険』を観劇させていただきました。いつもの多目的室が劇場に様変わりし、皆さん大興奮のなか、楽しい歌に乗って始まりました。直接、参加できる場面もあったりして、とても楽しいひと時を過ごすことができました。本当に、ありがとうございました。また、お越しく下さいね(*^_^*)

